

あじさい

神戸市子ども会連合会55周年記念誌



 神戸市子ども会連合会

目 次

| | | |
|--------------------------|-----------------------|----|
| ◆発刊にあたって | 神戸市子ども会連合会会長 小林 晋 一 | 1 |
| ◆ごあいさつ | 神戸市長 久 元 喜 造 | 2 |
| ◆お祝い | 神戸市社会福祉協議会理事長 玉 田 敏 郎 | 3 |
| ◆神戸市子ども会連合会 5年間の主要行事活動報告 | | 4 |
| ◆子ども会数および会員数の推移 | | 9 |
| ◆市子連5年間の振り返りと課題 | | 10 |
| ◆各区子ども会連合会の現況報告 | | 15 |
| 東灘区子ども会連合会 | | 15 |
| 灘区子ども会連合会 | | 21 |
| 中央区子ども会連合会 | | 25 |
| 兵庫区子ども会連合会 | | 29 |
| 北区子ども会連合会 | | 33 |
| 長田区子ども会連合会 | | 36 |
| 須磨区子ども会連合会 | | 41 |
| 垂水区子ども会連合会 | | 45 |
| 西区子ども会連合会 | | 49 |
| ◆神戸市子ども会連合会 専門部会 | | 53 |
| ◆神戸市子ども会連合会 専門部会活動報告 | | 54 |
| ◆神戸市子ども会連合会 年度別役員・理事名簿 | | 60 |
| ◆子ども会関係表彰受賞者一覧 | | 61 |
| ◆神戸市子ども会連合会会則 | | 63 |
| ◆神戸市子ども会の歌 | | 68 |
| ◆あとがき | | 69 |



発刊にあたって

神戸市子ども会連合会 会長 小林 晋一



神戸市子ども会連合会結成55周年にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昭和39年10月に結成しました神戸市子ども会連合会は、当時「子どもたちの健やかな成長を目的に、地域に根ざした活動を展開し、多くの遊びや体験を通して困難を乗り越える力を身につけ、また集団での活動から協調性や思いやりの心などを身につける」ということを基本理念に歩みをスタートいたしました。

以来55年の道のりを経て、様々な活動を積み重ねながら、今日のような人々との絆やネットワークを築いてまいりました。これまでにご尽力下さいました諸先輩方、指導者・育成者をはじめ、関係各機関のみなさまに心より感謝を申し上げます。

さて、55年を経た今、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わり、かつて活動してきた地域社会も住民みなさんの意識も徐々に子ども会から乖離していきました。

これまで地域や近所の公園や路地で群れていた子ども達の姿はほとんど見かけなくなり、SNSやゲームなどを介しての情報交換や、スポーツクラブや進学塾など個人的な活動の中に特化するかたちで、地域コミュニティに代わる新たな繋がりが生まれてきています。

子どもたちや保護者の皆様の選択は自由です。子ども会活動参加を強制する意図はありません。しかしながら、子ども会は子ども達が主体性を持ち、自らが地域の一員であることを自覚し、立派な社会人になることを目指す機会のある場であるという使命を共有し、年代間の繋がりをコミュニケーション促進を実感できる事業を推進していきたいと思っています。

そして、これまでの子ども会のあり方を再検証し、新しいタイプの子ども会を模索し、ニーズに即した魅力ある行事を展開しながら、将来的には幾世代にも続く組織づくりを目指していく所存であります。

最後になりましたが、今後とも神戸市子ども会連合会、各区子ども会連合会の発展と地域の児童健全育成に、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。





ごあいさつ



神戸市長 久元喜造

この度、神戸市子ども会連合会が結成55周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。これもひとえに子ども会の指導者・育成者をはじめ、関係者の皆様方が、今日まで子どもたちの健全育成のために多様な活動を展開され、子ども会の発展にご尽力いただいた賜物であり、深く感謝申し上げますとともに、敬意を表します。

さて、神戸市子ども会連合会におかれましては、昭和39年に結成され、50年以上の長きにわたって活動をしてこられました。

この間に、子どもたちを取り巻く環境は劇的に変化しました。子どもの数が減り、遊び方も変わり、ライフスタイルまで変わっております。また、地域の大人との結びつきも昔に比べて薄くなっています。核家族化や地域のつながりの希薄化により、家庭や地域における子育て機能が低下している中、地域社会全体による子育て支援を推進していくことで、地域において一層安心して子育てができる環境づくりが必要となっています。

このような状況の中、地域を基盤に活動する子ども会は、異年齢の子どもたちをはじめ、地域のさまざまな人との関わりをもちながら、学校や家庭では得られない多様な体験ができる場であるとともに、豊かな人間性を育む場として、大変意義ある活動を積み重ねてこられました。

今後とも、地域に根差した子ども会の活動を通じて、次世代を担う子どもたちの健やかな成長が育まれるよう、皆様のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

最後に、子ども会に関係するすべての皆様方のご健勝をお祈り申し上げますとともに、神戸市子ども会、各区子ども会連合会、そして地域の単位子ども会がこの55周年を機にますます発展されますことを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。





お 祝 い

神戸市社会福祉協議会 理事長 玉田敏郎



神戸市子ども会連合会が結成55周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

55年という長い年月にわたり、子ども会の指導者・育成者の皆さまを初め、関係者の皆さまが、子ども達の健全育成のために様々な活動をされるなどご尽力されたことに敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

子ども会は、集団活動を通じて子どもの自主性、創造性、社会性を育むため、それぞれの地域でいろいろな児童健全育成活動を行っておられます。また、地域コミュニティの活性化に貢献されるとともに、活動を通じて指導者・リーダーなどの育成も図られています。

現代社会では、少子高齢化や核家族化が定着するとともに、地域との関わりや異年齢や異世代との関わりが少なくなってきています。また、情報化社会の進展や様々な情報の氾濫により、子ども達を取りまく環境や価値観は大きく変化してきています。

このような状況のなか、将来を担う子ども達を健やかに育てていくためには、子どもをもつ親だけでなく、地域のなかでの子育てを考えていくことが重要です。そのためには、地域に根差した活動を行う子ども会がますます重要な役割を果たされることを期待しております。

神戸市社会福祉協議会といたしましても、総合児童センターや児童館の運営などを通じて、児童の健全育成に全力を尽くしたいと考えています。また、子ども会の皆さまとともに子ども達が健やかに育つまち、地域の人々がともに助けあい、支えあう住みよいまちの実現に向け努力していきたいと考えています。子ども会の皆さまのご支援をお願い申し上げます。

最後に、神戸市子ども会連合会、各区子ども会連合会そして地域の子ども会活動の一層のご発展と関係の皆さま方のご健勝、ご活躍をお祈りしてお祝いの言葉とさせていただきます。



神戸市子ども会連合会 5年間の主要行事活動報告

平成 26 年 度

| 月 | 日 | 活 動 内 容 |
|----|-------|---|
| 4 | 17～18 | 全子連事務担当者会議 |
| 5 | 23 | 市子連第1回理事会／歓送迎会 |
| | 27 | 指定都市子ども会連絡協議会総会 |
| | 28 | 全国子ども会連合会総会 |
| 6 | 7 | 里山体験① 田植え(上大沢) |
| | 22 | アドベンチャークルーズ①自然を感じよう！(神戸市森林植物園) |
| | 29 | 歴史ウォーク「東灘の古墳と酒蔵巡り」 |
| 7 | 6 | 第3回KOBEファミリーフェスティバル |
| | 13 | 公募ジュニアリーダーオリエンテーション |
| | 26 | 里山体験② 自然観察・トウモロコシ刈取り(上大沢) |
| 8 | 18～20 | ジュニアリーダー夏季研修キャンプ(しあわせの村) |
| | 24 | 結成50周年記念子ども向けイベント 『チャオチャオ and クラウンlotoと遊ぼう』(こべっこランド) |
| | 30 | 里山体験③ 案山子作り(上大沢) |
| 9 | 6 | 結成50周年記念式典(ラッセホール) |
| | 13～14 | アドベンチャークルーズ②みんなでキャンプ！(兵庫県立兎和野高原野外教育センター) |
| | 20～21 | 全子連シニアリーダー研修会 |
| 10 | | 神戸市子ども会連合会クリーン作戦強化月間 |
| | 13 | 写生会 ※気象警報が発表されたため中止 |
| | 25 | 里山体験④ 稲刈りと芋掘り(上大沢) |
| 11 | 4～14 | 第16回絵画コンクール作品募集 テーマ「海に見える風景」 |
| | 8～9 | 第51回指定都市子ども会育成研究協議会 川崎大会 |
| | 16 | 里山体験⑤ 収穫祭(神戸青少年公園) |
| | 22 | 里山体験⑥ しめ縄作り(上大沢) |
| | 30 | 第17回ドッジボール大会(神戸市立中央体育館) |
| 1 | 12 | 神戸市成人お祝いの会 |
| | 23 | 新春福祉関係者のつどい(ANAクラウンプラザホテル神戸) |
| | 25 | 第42回神戸市子ども会連合会中央会議 |
| | 25 | 第16回絵画コンクール表彰式 |
| 2 | 5～28 | 絵画コンクール作品展示(こべっこランド) |
| | 8 | 第2回キンボール大会(新長田勤労市民センター体育館) |
| | 19 | 全国子ども会連合会総会 |
| | 20 | 第48回全国子ども会育成中央会議・研究大会(名古屋市) |
| 3 | 1 | アドベンチャークルーズ③マイお弁当作りにチャレンジ！(こべっこランド) |
| | 18 | 市子連第2回理事会 |
| | 19～31 | 絵画コンクール作品展示(花時計ギャラリー) |
| | 27～29 | 第46回指定都市子ども会ジュニアリーダー仙台大会 |

平成 27 年 度

| 月 | 日 | 活 動 内 容 |
|----|-------|-------------------------------------|
| 4 | 17 | 全子連事務担当者会議 |
| 5 | 24 | 市子連第1回理事会／歓送迎会 |
| | 27 | 指定都市子ども会連絡協議会総会 |
| | 28 | 全国子ども器連合会総会 |
| | 31 | 歴史ウォーク「歴史と別荘地～須磨を歩く～」 |
| 6 | 13 | 里山体験①田植え(上大沢) |
| | 20 | 全国子ども会KYT指導者養成講習会(兵庫県福祉センター) |
| | 21 | アドベンチャークルーズ①防災体験(兵庫県広域防災センター) |
| 7 | 5 | 第4回KOBEファミリーフェスティバル |
| | 12 | 公募ジュニアリーダーオリエンテーション |
| | 25 | 里山体験②自然観察・トウモロコシ刈り(上大沢) |
| 8 | 22 | 里山体験③案山子作り(上大沢) |
| 9 | 19～20 | アドベンチャークルーズ②みんなでキャンプ！(兵庫県立西はりま天文台) |
| 10 | | 神戸市子ども会連合会クリーン作戦強化月間 |
| | 17～18 | 第49回全国子ども会育成中央会議・研究大会(渋川市) |
| | 24 | 里山体験④稲刈り、芋掘り(上大沢) |
| 11 | 1 | ジュニアリーダーStep Up研修① |
| | 2～13 | 第17回絵画コンクール作品募集 テーマ「はたらく人」 |
| | 7～8 | 第52回指定都市子ども会育成研究協議会 札幌大会 |
| | 15 | 里山体験⑤収穫祭(神戸青少年公園) |
| | 22 | 里山体験⑥しめ縄作り(上大沢) |
| | 29 | 第18回ドッジボール大会(神戸市立中央体育館) |
| 12 | 5～6 | 近畿地区子ども会育成研究協議会 |
| | 6 | ジュニアリーダーStep Up研修② |
| 1 | 11 | 神戸市成人お祝いの会 |
| | 22 | 新春福祉関係者のつどい(ANAクラウンプラザホテル神戸) |
| | 24 | 第43回神戸市子ども会連合会中央会議・新年会 |
| | 31 | 第17回絵画コンクール表彰式 |
| 2 | 2～28 | 絵画コンクール作品展示(こべっこランド) |
| | 7 | 第3回キンボール大会(新長田勤労市民センター体育館) |
| | 7 | ジュニアリーダーStep Up研修③ |
| 3 | 5 | アドベンチャークルーズ③マイお弁当作りにチャレンジ！(こべっこランド) |
| | 17～23 | 絵画コンクール作品展示(花時計ギャラリー) |
| | 18 | 市子連第2回理事会 |
| | 20 | ジュニアリーダー春季デイキャンプ(しあわせの村) |

平成 28 年 度

| 月 | 日 | 活 動 内 容 |
|----|-------------------------------------|---|
| 4 | 15 30～5/1 | 全子連事務担当者会議 ジュニアリーダー Step Up 研修①(嬉野台生涯教育センター) |
| 5 | 22 29 30 | 市子連第1回理事会／歓送迎会 指定都市子ども会連絡協議会総会 全国子ども会連合会総会 |
| 6 | 11 19 25～26 26 | 里山体験① 田植え(上大沢) アドベンチャークルーズ①オリエンテーション(こべっこランド) 全子連KYT中級指導者養成研修会(大津市) 歴史ウォーク「潮風と古墳～垂水」 |
| 7 | 3 10 17 23 | ジュニアリーダー Step Up 研修② 第5回KOBEファミリーフェスティバル 公募ジュニアリーダーオリエンテーション 里山体験②自然観察・トウモロコシ刈り(上大沢) |
| 8 | 4～7 20 | 第47回指定都市子ども会ジュニアリーダー大会(横浜市) 里山体験③ 案山子作り(上大沢) |
| 9 | 10～11 | アドベンチャークルーズ②キャンプ(嬉野台生涯教育センター) |
| 10 | 22 | 神戸市子ども会連合会クリーン作戦強化月間 里山体験④ 稲刈りと芋ほり(上大沢) |
| 11 | 1～15 3 5～6 20 27 | 第18回絵画コンクール作品募集 テーマ「未来のまち」 ジュニアリーダー Step Up 研修③ 第53回指定都市子ども会育成研究協議会 熊本大会 ※地震のため中止 里山体験⑤ 収穫祭(神戸青少年公園) 第19回ドッジボール大会(神戸市立中央体育館) |
| 12 | 3～4 | 近畿地区子ども会育成研究協議会 |
| 1 | 7 9 20 29 29 31～2/26 | ジュニアリーダー冬季デイキャンプ(洞川教育キャンプ場) 神戸市成人お祝いの会 新春福祉関係者のつどい(ANAクラウンプラザホテル神戸) 第44回神戸市子ども会連合会中央会議・新年会 第18回絵画コンクール表彰式 絵画コンクール作品展示(こべっこランド) |
| 2 | 5 5 17～19 | 第4回キンボール大会(新長田勤労市民センター体育館) ジュニアリーダー Step Up 研修④ 第50回全国子ども会育成中央会議・研究大会(久留米市) |
| 3 | 4 16～22 17 | アドベンチャークルーズ③デイキャンプ(しあわせの村) 絵画コンクール作品展示(花時計ギャラリー) 市子連第2回理事会 |

平成 29 年 度

| 月 | 日 | 活 動 内 容 |
|----|----------|--|
| 4 | 10 | 全子連近畿地区事務担当者会議 |
| 5 | 28 | 市子連第1回理事会／歓送迎会 |
| | 29 | 指定都市子ども会連絡協議会総会 |
| | 30 | 全国子ども会連合会総会 |
| 6 | 10 | 里山体験① 田植え(上大沢) |
| | 18 | サブリーダー研修①オリエンテーション(こべっこランド) |
| | 25 | 歴史ウォーク「垂水を歩く」 |
| 7 | 9 | 第6回KOBEファミリーフェスティバル |
| | 16 | 新規ジュニアリーダーオリエンテーション |
| | 22 | 里山体験② 自然観察・トウモロコシ刈り(上大沢) |
| 8 | 4～6 | 第48回指定都市子ども会ジュニアリーダー大会(広島市) |
| | 19 | 里山体験③ 案山子作り(上大沢) |
| | 20 | ジュニアリーダーStep Up研修① |
| 9 | 9～10 | サブリーダー研修②キャンプ(六甲フィールドアスレチック・六甲YMCA) |
| 10 | 15～11/15 | 神戸市子ども会連合会クリーン作戦強化月間 第19回絵画コンクール作品募集 テーマ「みなと」(神戸開港150周年記念行事) |
| | 15 | 写生会(中突堤中央ターミナルかもめりあ周辺) |
| | 21 | 里山体験④ 稲刈り・芋ほり(上大沢)※台風接近のため中止 |
| 11 | 3 | ジュニアリーダーStep Up研修②(洞川キャンプ場) |
| | 4～5 | 第54回指定都市子ども会育成研究協議会 北九州大会 |
| | 19 | 里山体験⑤ 収穫祭(神戸青少年公園) |
| | 26 | 第20回ドッジボール大会(神戸市立中央体育館) |
| 1 | 7 | ジュニアリーダーStep Up研修③(こべっこランド) |
| | 8 | 神戸市成人お祝いの会 |
| | 10 | 新春福祉関係者のつどい(ANAクラウンプラザホテル神戸) |
| | 27～2/26 | 絵画コンクール作品展示(こべっこランド) |
| | 28 | 第45回神戸市子ども会連合会中央会議・新年会 |
| | 28 | 第19回絵画コンクール表彰式 |
| 2 | 4 | 第5回キンボール大会(新長田勤労市民センター体育館) |
| | 4 | ジュニアリーダーStep Up研修④(新長田勤労市民センター) |
| | 23～25 | 第51回全国子ども会育成中央会議・研究大会(大津市)※全子連副会長の不祥事のため延期 |
| 3 | 4 | サブリーダー研修③体験学習(神戸市婦人会館) |
| | 16 | 市子連第2回理事会 |
| | 23～31 | 絵画コンクール作品展示(花時計ギャラリー) |
| | 25 | わくわくドキドキフェスタ(デュオ神戸) |

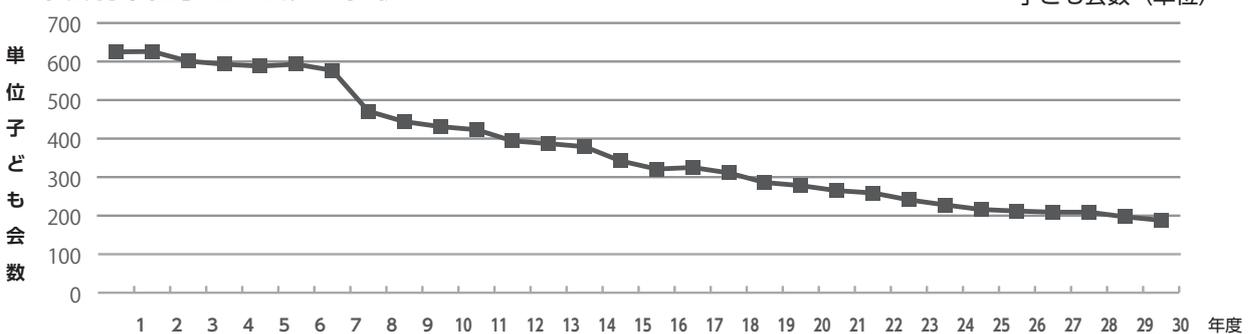
平成 30 年 度

| 月 | 日 | 活 動 内 容 |
|----|---------------------------|---|
| 4 | 26 | 指定都市地区事務担当者研修 |
| 5 | 6 27 29 30 | ジュニアリーダー Step Up 研修① 市子連第1回理事会／歓送迎会 指定都市子ども会連絡協議会総会 全国子ども会連合会総会 |
| 6 | 9 17 24 | 里山体験① 田植え(上大沢) サブリーダー研修①オリエンテーション・軽スポーツ(こべっこランド) 歴史ウォーク「灘の酒蔵の道」 |
| 7 | 8 16 28 | 第7回KOBÉファミリーフェスティバル ※西日本豪雨の影響により中止 新規ジュニアリーダーオリエンテーション 里山体験② 自然観察・トウモロコシ刈り(上大沢) |
| 8 | 3～5 18 | 第49回指定都市子ども会ジュニアリーダー大会(相模原市) 里山体験③ 案山子作り(上大沢) |
| 9 | 16～17 | サブリーダー研修②キャンプ(国立淡路青少年交流の家) |
| 10 | 20 | 神戸市子ども会連合会クリーン作戦強化月間 里山体験④ 稲刈り・芋ほり(上大沢) |
| 11 | 1～15 18 23～24 25 | 第20回絵画コンクール作品募集 テーマ「好きなスポーツ」 里山体験⑤ 収穫祭(神戸青少年公園) 第55回指定都市子ども会育成研究協議会 名古屋大会 第1回ドッジビー大会(王子スポーツセンター体育館) |
| 12 | 2 | ジュニアリーダー Step Up 研修② |
| 1 | 9 27 27 27～2/9 | 新春福祉関係者のつどい(ANAクラウンプラザホテル神戸) 平成30年度神戸市子ども会連合会会長表彰表彰式・新年会 第20回神戸市子ども会連合会絵画コンクール表彰式 絵画コンクール作品展示(こべっこランド) |
| 2 | 3 23～25 | 第6回キンボール大会(新長田勤労市民センター体育館) 第52回全国子ども会育成中央会議・研究大会(金沢市) |
| 3 | 3 21～29 29 | サブリーダー研修③デイキャンプ(しあわせの村) 絵画コンクール作品展示(花時計ギャラリー) 市子連第2回理事会 |

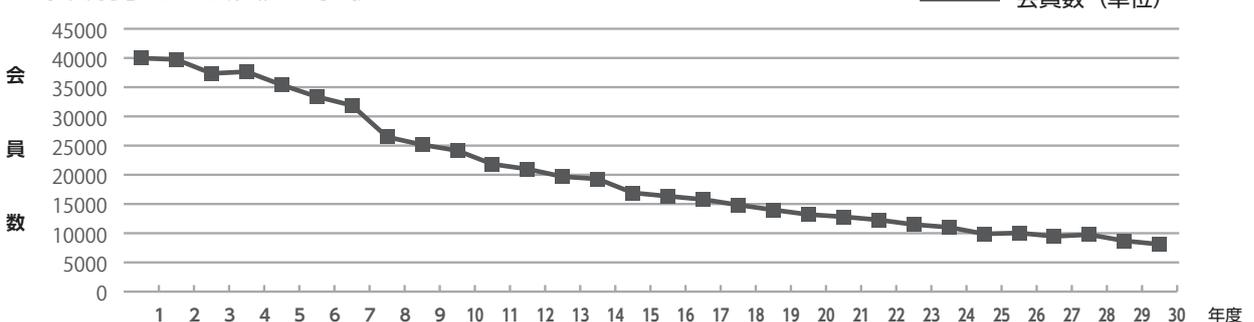
子ども会数および会員数の推移

| 年度 | 神戸市（人） | | | 子ども会（人） | | | | | | 小・中会員 /全小中生 (2)/(1)% | 子ども会数 (単位) |
|------|---------|--------|---------|---------|--------|-------|---------|----------------|-------|----------------------------|---------------|
| | 小学生 | 中学生 | 計（1） | 就学前 | 小学生 | 中学生 | 小・中計（2） | 会員数 (就+小+中) | 育成者等 | | |
| 平 1 | 105,882 | 59,283 | 165,165 | 4,995 | 30,808 | 4,174 | 34,982 | 39,977 | 9,122 | 21.2 | 625 |
| 平 2 | 104,371 | 56,299 | 160,670 | 4,924 | 31,028 | 3,785 | 34,813 | 39,737 | 8,837 | 21.7 | 626 |
| 平 3 | 102,691 | 54,146 | 156,837 | 4,389 | 29,511 | 3,456 | 32,967 | 37,356 | 8,369 | 21.0 | 601 |
| 平 4 | 101,138 | 52,279 | 153,417 | 4,613 | 29,683 | 3,354 | 33,037 | 37,650 | 8,646 | 21.5 | 593 |
| 平 5 | 101,284 | 50,174 | 151,458 | 4,248 | 27,936 | 3,204 | 31,140 | 35,388 | 8,299 | 20.6 | 588 |
| 平 6 | 99,803 | 48,426 | 148,229 | 3,907 | 26,238 | 3,224 | 29,462 | 33,369 | 8,042 | 19.9 | 593 |
| 平 7 | 93,285 | 46,670 | 139,955 | 3,550 | 24,897 | 3,436 | 28,333 | 31,883 | 6,778 | 20.2 | 577 |
| 平 8 | 90,871 | 46,995 | 137,866 | 2,851 | 21,008 | 2,622 | 23,630 | 26,481 | 6,104 | 17.1 | 471 |
| 平 9 | 88,001 | 46,934 | 134,935 | 2,877 | 19,833 | 2,437 | 22,270 | 25,147 | 5,840 | 16.5 | 444 |
| 平 10 | 85,248 | 45,730 | 130,978 | 2,624 | 19,207 | 2,320 | 21,527 | 24,151 | 5,184 | 16.4 | 431 |
| 平 11 | 83,087 | 44,037 | 127,124 | 2,450 | 17,274 | 2,097 | 19,371 | 21,821 | 4,907 | 15.2 | 423 |
| 平 12 | 81,160 | 42,468 | 123,628 | 2,445 | 16,423 | 2,114 | 18,537 | 20,982 | 4,817 | 15.0 | 394 |
| 平 13 | 80,293 | 41,135 | 121,428 | 2,193 | 15,412 | 2,079 | 17,491 | 19,684 | 4,396 | 14.4 | 387 |
| 平 14 | 79,439 | 39,621 | 119,060 | 2,148 | 15,071 | 2,069 | 17,140 | 19,288 | 4,223 | 14.4 | 379 |
| 平 15 | 79,148 | 38,380 | 117,528 | 2,261 | 12,746 | 1,900 | 14,646 | 16,907 | 4,238 | 12.5 | 342 |
| 平 16 | 79,122 | 37,163 | 116,285 | 2,403 | 12,213 | 1,721 | 13,934 | 16,337 | 4,396 | 12.0 | 341 |
| 平 17 | 79,497 | 36,749 | 116,246 | 2,219 | 11,882 | 1,678 | 13,560 | 15,779 | 3,981 | 11.7 | 325 |
| 平 18 | 80,200 | 36,226 | 116,426 | 2,084 | 11,180 | 1,579 | 12,759 | 14,843 | 4,059 | 11.0 | 311 |
| 平 19 | 79,958 | 36,291 | 116,249 | 1,948 | 10,491 | 1,551 | 12,042 | 13,990 | 4,107 | 10.4 | 286 |
| 平 20 | 80,228 | 35,852 | 116,080 | 1,609 | 10,184 | 1,409 | 11,593 | 13,202 | 4,103 | 10.0 | 278 |
| 平 21 | 80,443 | 35,879 | 116,322 | 1,444 | 9,879 | 1,488 | 11,367 | 12,811 | 4,055 | 9.8 | 265 |
| 平 22 | 80,136 | 35,728 | 115,864 | 1,440 | 9,395 | 1,444 | 10,839 | 12,279 | 4,047 | 9.4 | 259 |
| 平 23 | 79,156 | 36,453 | 115,609 | 1,389 | 8,730 | 1,366 | 10,096 | 11,485 | 3,975 | 8.7 | 241 |
| 平 24 | 78,204 | 36,877 | 115,081 | 1,369 | 8,281 | 1,371 | 9,652 | 11,021 | 3,746 | 8.4 | 228 |
| 平 25 | 77,554 | 36,895 | 114,449 | 1,128 | 7,423 | 1,338 | 8,761 | 9,889 | 3,459 | 7.7 | 216 |
| 平 26 | 77,103 | 36,317 | 113,420 | 1,147 | 7,498 | 1,393 | 8,891 | 10,038 | 3,510 | 7.8 | 212 |
| 平 27 | 76,560 | 36,064 | 112,624 | 1,219 | 7,010 | 1,234 | 8,244 | 9,463 | 3,241 | 7.3 | 209 |
| 平 28 | 75,607 | 35,440 | 111,047 | 1,424 | 7,083 | 1,251 | 8,334 | 9,758 | 3,404 | 7.5 | 209 |
| 平 29 | 75,440 | 34,976 | 110,416 | 1,315 | 6,255 | 1,121 | 7,376 | 8,691 | 3,191 | 6.7 | 197 |
| 平 30 | 75,361 | 34,190 | 109,551 | 1,193 | 5,874 | 1,038 | 6,912 | 8,105 | 3,005 | 6.3 | 188 |

■年度別単位子ども会数の推移



■年度別子ども会員数の推移



振り返り

◎市子連結成50周年記念イベント

H26年には8月24日に「こども向けイベント」(こべっこホール)、9月6日に「50周年記念式典」(ラッセホール)を開催し、一連の市子連結成50周年記念イベントが盛大に行われた。昭和39年10月1日に神戸市子ども会連合会が発足して以来50年間、幾多の方の善意により支えられてきた子ども会活動を記念する式典であった。

また、各区子連においてもこの年に前後して50周年を迎えた区が多く、それぞれ50周年記念イベント・式典が行われ記念誌が発刊された。市子連や各区子連を支えてきた永年の功労者への表彰や式典招待が行われた。

発足当時の単位子ども会数は168単位、会員数13,091名であり、ピーク時の昭和55年には、単位子ども会数623単位、会員数58,790名の大組織であり、子ども会加入率は31.8%台で、熱心な若い役員も多く活動していた。



◎市子連の通年行事

「KOBEファミリーフェスティバル」と「親子里山体験」の2大事業を中心に、各専門部会が様々な行事を実施している。

また、毎年1月には市子連中央会議(H30年度からは市子連表彰式)が開催され、各専門部会等による活動を行っており、全国的活動としては、指定都市子ども会育成研究協議会・全子連総会や中央会議への参加、ジュニアリーダー大会への派遣をはじめ、被災地子ども会への支援活動等も行っている。

○KOBEファミリーフェスティバルの開催

毎年7月に開催されるKOBEファミリーフェスティバルは、ハーバーランドのスペースシアターとこべっこランドを会場として、毎回4,000人を超える親子連れの参加があり、市内最大の子ども向けイベントとなっている。子どもゆめ基金の助成を受け、子ども会会員に限らず、一般の親子も楽しめる一大人気イベントである。



○親子里山体験事業(年5回：①田植え・②自然観察・③かかし作り・④稲刈り・⑤収穫祭)開催

年間を通して稲作や自然観察を親子で体験できる事業として人気があり、例年100人を超える参加があり盛況である。地元関係者にはお世話になっている。親子里山体験事業は、かつては子どもゆめ基金の助成をいただいていたが、現在は市社協の唐川基金からの助成を受けて実施している。



◎専門部会

専門部会には、育成部会・広報部会・文化部会・体育部会・リーダー部会がある。

○育成部会

小学校高学年を対象にサブリーダー研修を行っており、年3回のプログラムである(①オリエンテーション、②キャンプ、③デイキャンプや体験学習)。3回のうち最大のイベントは②9月に開催される1泊キャンプである。H26は兔和野高原野外教育センター、H27は西はりま天文台、H28は嬉野台生涯教育センター、H29は六甲山(フィールドアスレチック・六甲YMCA)、H30は「国立淡路青少年交流の家」で行った。

①オリエンテーションでは、リーダーの果たすべき役割や、アイスブレイキングなどゲームの手法と目的など基本的なことを学ぶ。③デイキャンプや体験学習は、これまで修得したことをおさらいし修了時にはサブリーダーの認定証が参加者全員に授与される。



○広報部会

広報誌(年3回)の発行(主要行事の取材・原稿作成・編集まで)、中央会議における報告、その他の広報活動を行っている。

広報誌の発行事業として、毎年10月に「こうべっこだより」(4-9月の行事を掲載)、毎年1月の中央会議開催にあわせ「こうべの子ども会」(9~12月の行事を掲載)を発行しており、H24年度創刊

の「べっこちゃんかわら版」を毎年4月に発行して、1-3月の事業や年間計画・役員等の早期掲載をしている。

本誌の55周年記念誌「あじさい」も、広報部が中心となって編集を行っている。ホームページによる広報や広報誌づくりの研修活動を行ったこともある。



○文化部会

「歴史ウォーク」と「絵画コンクール」を開始実施している。

・歴史ウォーク： 子どもたちにわが町を深く知り愛着を持ってもらうことを目的に、各区の歴史的な名所等をめぐる形で毎年6月に実施されている。H26は「東灘の古墳と酒蔵巡り」、H27は「歴史と別荘地～須磨を歩く」、H28は「潮風と古墳～垂水」、H29は「垂水を歩く」、H30は「灘の酒蔵の道」を実施した。リーダーたちによるルート上の史跡の解説もありビンゴ等のゲームも盛り込んで工夫をこらしたイベント内容となっている。

・絵画コンクール： 毎年11月に作品テーマを設定し、小中学生の子ども会員から絵画作品を募集する。優秀作品は1月の中央会議（絵画コンクール表彰式）で表彰を行い、優秀作品はこべっこランド1階や花時計ギャラリー等でも展示される。各年のテーマは、H26は「海の見える風景」、H27は「はたらく人」、H28は「未来のまち」、H29は「みなと」、H30は「好きなスポーツ」であった。H29は開港150周年記念として「みなと」をテーマに神戸港「かもめりあ」で写生会も行った。



○体育部会

スポーツ大会を年2回(11月・2月)開催している。これまでは「ソフトボール大会」「バレーボール大会」「ドッジボール大会」などを開催していたが、参加チーム数の減少などが引き金となって、別の種目に切り替えている。そして近年は体育部会として誰もが楽しめるニュースポーツの普及・体験に力を入れている。「ドッジビー」は一人でも参加でき、「距離と的当ての2種目」で少しの練習でもコツをつかむと楽しむことができる。また「キンボール大会」は関西国際大学の学生の指導をいただき、1チーム4人制で、気軽に参加できる種目で開催6年目になる。2大会ともに参加単位、チーム数も増えてきて盛況である。子どもたちが手軽に参加できる「ニュースポーツ」のすそ野を広げているところである。



○リーダープロジェクト、及び、リーダー部会

リーダープロジェクトは、サブリーダーが更にジュニアリーダーやシニアリーダーとして成長し資質向上していくための育成部門として、Step Up研修を通年で実施するなどの役割りを果たしてきたが、専門部会の一つとしての位置づけがされていなかったため、30年度に、リーダープロジェクトを発展的に解消する形で、リーダー部会が専門部会の一つとして正式に組織化されることになってからは、毎月の常任理事会にリーダーの代表が出席し、市子連の運営にも携っている。

これからも全子連のStep Up研修プログラムに基づいたリーダーの資質向上研修を定期的に行う形で実施し、リーダーにふさわしい人材を育成していく。



今後の課題

◎子ども会の活性化・加入率向上策の検討

地域コミュニティの希薄化や、子どもの遊び方の変遷、少子化の波もあり、平成30年度の子どもの会の現状は、単位子ども会数118単位、会員数11,110名となり、子ども会加入率は6%台となっている。(本誌9頁「子ども会数及び子ども会員数の推移」資料参照)

少子化に伴い、子ども会員の絶対数が少なくなるのは必然ともいえる。しかし、問題は加入率の低迷である。平成元年には全小中学生の20%台だったが、現在は更に低下し7%程度の加入率に落ち込んでしまっている。永年の活性化の努力が十分な効果を挙げられていない数字となっている。

かねてから、H12年度に、市内12万人の小中学生に対し子ども会員2万人となったのを機に、市子連として加入率の減少に危機感を覚え、子ども会の活性化を緊急課題として打ち出している。「活性化調査研究委員会」を設けアンケート調査を実施し、その調査結果をもとに「活性化(魅力化)委員会」を立ち上げた。

また、H17年度からは、単位子ども会の活動をリーダーたちが支援する「お助けマン」制度を立上げ、「むっちゃ楽しい子ども会」をキャッチフレーズにして子ども会活動の魅力化を進め、H19～20年度には「CO2 10,000,000g削減プロジェクト」に協賛し市子連会員全体による環境保全活動にも取り組んできた。

これまでも市子連として子ども会の活性化の必要性を検討し、例えば次のようないくつかの提案がなされてきた。

① リーダーの育成と組織化。サブリーダーを多く育成している割に、ジュニアリーダーやシニアリーダーと続けて活動するリーダーが少ない現状があるが、もっと多くの先輩リーダーが後輩を育成する流れを作る必要がある。それが、子ども自身による子ども会活動を築くことにつながる。

サブリーダー研修は小学校高学年が対象であるが、中・高生のジュニアリーダー、大学以上のシニアリーダーへ進んでもリーダーとして後輩の面倒を見て活躍してくれる人材の確保・組織化の流れがまだ十分ではない。子どもによる子ども会の運営には、子どものリーダーが子ども会の中で活躍してくれることが重要であり、多くのリーダーが育成され組織化されて活動できる子ども会を作ることが今後の大きな課題である。

- ② 単位子ども会の活性化支援。そのための支援やリーダー派遣。リーダーの活躍の場を増やす。
- ③ 地域での子ども会への協力要請をさらに進める。
- ④ 学校との協力関係強化。個別に学校と子ども会の良好な関係を築いている地域もあるが、もっと全体として学校と子ども会の協力体制を作ることが大切である。
全国的に見て、行政として子ども会を学校の系列においている市町とそうでないところとは、子ども会の加入率に大きな違いがある。教育委員会が子ども会を所管している市では100%近い子ども会加入率がある一方では、神戸市のように、そうでない自治体は加入率が低いところが多い。
いずれの組織体制がとられるにせよ、子ども会の組織率向上や活性化のために学校との緊密な連携はより強めていくことが重要である。
- ⑤ 広報活動の充実。社会一般の子ども会認知度をもっと向上させる必要がある。ホームページによる広報は実施しており、より時代に即応したSNS活用のタイムリーな広報等も考えられるが、利用する若い親や子どもたちへの活用方法やモラルの研修が不可欠であり、検討が必要である。
子ども会員家族向けの広報だけでなく、未加入者を含む一般社会に向けた広報活動で、社会一般の子ども会の認知度を高め、子ども会の加入促進にも役立つ広報にも重点的に取り組まなければならない。
- ⑥ 安全対策。KYT（危険予知トレーニング）研修の強化。せっかくの活動を台無しにしない危機管理として、野外活動等の安全性を高めるため、KYTをリーダーや行事運営者に対し行うようにしているが、これをより充実拡大する必要がある。
- ⑦ 単位子ども会解散防止対策。せっかく頑張っている単位子ども会が解散に追い込まれないよう、資金面・人材面・活動支援など、区子連・市子連の支援も必要である。
- ⑧ 新子ども会結成支援事業。特に子ども数の多い子ども会未結成地域に子ども会新設の重点支援が必要と思われる。
- ⑨ 子ども会未結成地域の子ども会加入希望者の受け入れ。市子連・区子連などによる受け皿対策が必要である。
- ⑩ 地域社会・自治会・学校など、社会全体の子ども会の認知度向上・支援の空気づくりの更なる推進。など、多くの対策の提案がある。

しかしいまだ、市子連として努力・対策が十分な実施と効果を挙げられていないと考えられる。

子ども会と、地域・行政・学校・マスコミ等の協力がないと限界があり、全体で取り組むべき大きな課題を含んでいる。

また、育成されたリーダーが子ども会活動で実際に表舞台に立って活動できるよう、単位子ども会・区子連・市子連の活動とも連携を深め、リーダーが子どもたちのあこがれの先輩として活動できる土壌を作っていかなければならない。

子ども会行事でのリーダーの活躍の場を増やし、市子連全体でのリーダー部が要となっていく活躍が今後期待される。今後のリーダー組織の拡大とリーダーたちの活躍は、子ども会の未来への希望である。

実体験に乏しい現在の子どもたちの育成環境を観ると、子どもの集団遊び体験を通して社会性等を学ぶ必要性は高まっており、学校教育でも「異年齢集団での社会性の育成」は大きなテーマになっている。「異年齢集団での遊びを通じた人との関わりの中で自然に社会性を身に着ける」という働きを持つ子ども会活動への社会的必要性は、ますます高まっている。

今こそ、子ども会及び行政・学校・地域も含めた子ども育成のための関係者が総力を上げて、子ども会の活性化と加入率の増加について取り組み、未来の宝である子どもたちの育成に立ち上がるべき時ではないだろうか。

東灘区子ども会連合会



会 長
竹 中 正 雄

55周年に思う

神戸市子ども会連合会結成55周年おめでとうございます。

東灘区は山と海に囲まれ、多子高齢化、子どもの割合が多く、公園では元気な声が聞かれます。子ども会の会員数は減少傾向にありますが、会員以外の区民も参加していただける行事を行い多くの方に参加をしていただいています。社会環境はめまぐるしく変化をしていますが、子ども達が生きる喜びをもち、次代の担い手として自覚を抱いて成長するためには子ども会活動の果たす役割は重要だと思いますので、今後も文教のまち東灘で地道な努力を重ね、子ども達の健全育成に力を費やし努力してまいります。

神戸市

Kobe City



区のあらし

面積：34.02km²

人口：213,963人

区の花：梅

東灘区は、神戸市の市街地の東端に位置し、海と山に囲まれた住吉川が流れる自然あふれる環境で、子育て世代が多いまちです。多くの文化・教育施設に恵まれた地域で、伝統文化であるだんじりが受け継がれています。また、日本有数の酒処でもあります。

◆東灘区子ども会連合会のおいたち

発足年月日：昭和40年4月1日

区子連活動のあらし

東灘区では、昭和30年頃より地域毎に子ども会が（深江）（岡本）（魚崎）（御影）の地区で発足して子ども見守りの形で行なわれておりましたが、昭和40年に市子連が発足して組織化しました。

主な行事

- ・うはらまつり（東灘区区民まつり）出店
- ・学童図画書道大会
- ・東灘区子ども会運動会
- ・リーダー研修会（宿泊研修）
- ・育成者研修会 等

東灘区

◆ 過去5年間の東灘区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 17 | 17 | 16 | 16 | 16 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 1,667 | 1,536 | 1,564 | 1,534 | 1,329 |
| 区の小中学生数 | 17,820 | 17,660 | 17,577 | 17,438 | 17,319 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|----------|----------------|----------------|-----------------------|
| 梅 林 | 岡本6丁目、岡本梅林住宅地区 | 魚崎南町3丁目 | 魚崎南町3丁目 |
| 魚 崎 | 魚崎南町7丁目 | 深江南町2丁目 | 深江南町2丁目 |
| 魚 崎 川 西 | 魚崎西町1～2丁目 | ファイブ・フィッシュ・クラブ | 魚崎南町5丁目 |
| フレンドリー | 魚崎西町3～4丁目 | 魚崎南町東部 | 魚崎南町1～2丁目 |
| ふ た ば | 東灘小学校区 | 横 屋 | 魚崎北町 |
| 魚 崎 み どり | 魚崎南町、魚崎北町、魚崎中町 | 呉 田 地 区 | 住吉南町1～5丁目、 住吉宮町5丁目 |
| 住 吉 台 | 住吉台6～8番地、11番地 | 御影ファイターズ | 御影中町地区その近隣 |
| 郡 華 | 御影地区 | はまいしやキッズ | 御影石町、御影塚町 |

◆ 年間の各部の主な活動

広報部 広報誌「みんな集れ東灘っ子」の発行(年1回)

区子連の行事の紹介や、報告、各単位の紹介をしています。



東灘区

体育部 東灘区子ども運動会(10月)

参加者 500～600人

魚崎中学校(ハート・プロジェクト)に依頼し、中学生の応援を受け、指導者・育成者みんなの手作り運動会です。



文化部 学童図画書道大会(8月)

昭和47年より実施。作品は子ども会、書道教室、絵画教室、区民より、700～800点の応募があります。区長賞、副区長賞、社会福祉協議会理事長賞、青少年育成協議会会長賞、神戸まつり協賛会会長賞、子ども会会長賞等の表彰式を御影公会堂で行なっています。その後、表彰作品は御影市場内旨水館にて、約1週間展示しています。



リーダー部 サブリーダー研修会

日 時：平成29年9月23, 24日

場 所：神戸市立自然の家

対 象：小学4年生～6年生

参 加：31名

内 容：カヌー、アーチェリー、キャンプファイヤー



全 体 うはらまつり (東灘区民まつり)

毎年、神戸まつり「うはらまつり」において出店。焼きそば、フランクフルト、お茶、ビール、ジュース等の販売を子ども達と共に楽しくしています。

東灘区

■表彰受賞者一覧■

《個人》

全国子ども会連合会会長表彰

平成27年 2月 竹中 正雄

指定都市子ども会連絡協議会会長表彰

平成30年11月 柴田 征三

兵庫県自治賞

平成26年12月 橋本 明周

平成29年12月 馬場喜美世

神戸市社会福祉協議会理事長感謝状

平成28年 9月 植月 康弘・山元 舞

平成30年 9月 地守真由実

神戸市市長表彰

該当者なし

神戸市子ども会連合会会長表彰

平成27年1月 地守真由実

平成28年 1月 田中 政和

平成31年 1月 森岡 勝・井上幸太郎・長東 幸造

《団体》

神戸市市長表彰

平成28年 9月 御影ファイターズ

平成30年 9月 深江南町2丁目

神戸市子ども会連合会会長表彰

平成31年1月 ファイブフィッシュクラブ・呉田地区子ども会

灘区子ども会連合会



会 長
小 林 晋 一

神戸市 Kobe City



区のあらまし

面 積：32.66km²

人 口：136,842 人

区の花：マリーゴールド

灘区は、北には緑豊かで自然あふれる六甲山や摩耶山という神戸市を代表する山々、南には灘五郷のひとつ西郷の酒蔵が点在するなど歴史ある町並みが残っています。

神戸市子ども会連合会の結成55周年を心よりお祝い申し上げます。

以前は地域での住民交流が盛んにおこなわれていました。住宅地や公園、商店街などで子どもたちの歓声がよく聞こえたものです。

子ども会活動も地域の熱意ある指導者、役員各位に見守られながら班長さんを中心に自立した活動を行っていました。レクリエーション行事やボランティア活動も盛んでした。あれから50年、地域社会の変遷や住民意識の変化などで子ども会は活動こそ継続していますが、大きく形態が変わってきていると思います。

「子ども会活動に参加して得られるものは何か。」「指導者、リーダーとしてのメリットは何か。」これらの答えは参加した方にしか分からないし、数年経って振り返って気づくこともあります。積極的になったり、地域でのつながりが強くなったり、マイナスではなく、生活や人生に対してプラス的な変容になっているはずです。

灘区では厳しい状況ではありますが、子ども会活動を通して明るく素晴らしい青少年の健全育成に寄与していきたいと思っています。

◆灘区子ども会連合会のおいたち

発足年月日：昭和39年10月

灘区子連活動のあらまし

【組 織】 会長（1名） 副会長（2名） 会計幹事（1名）
幹事（6名） 会計監査（2名）

【活動の概要】

1. 灘区子ども会相互の連絡・交流を図り、区内子ども会の維持発展に努め、子どもたちの健全育成に資するための自主的な活動
2. 代表者、育成者会の開催
3. 指導者、育成者研修会の開催
4. 子ども会活動のPR
5. 小・中学校との連携と協力依頼
6. 単位子ども会への支援

現在10単位子ども会、会員数540名で活動しています。これからも「なだっこキャンプ」や「まちかどビンゴ！」など灘区の恵まれた環境・資源を活かした活動や「六甲ファミリーまつり」「なだ桜まつり」など灘区の各行事にも参加して、また地域の各団体に温かく見守られ、子どもたちの健やかな成長を願って子ども会活動を進めていきます。

灘 区

◆ 過去5年間の灘区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 10 | 10 | 11 | 10 | 9 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 696 | 586 | 597 | 540 | 467 |
| 区の小中学生数 | 10,915 | 10,849 | 10,938 | 11,059 | 11,054 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|---------|---------------|-----------|-----------------------|
| 青 谷 | 上筒井小学校 (バル青谷) | 六甲グランドヒルズ | 美野丘小学校 (六甲グランドヒルズ) |
| 岩 屋 | 西灘小学校 | 上 野 A | 福住小学校 |
| 春 日 | 灘 小学校 | 上 野 B | 福住小学校 |
| 河 原 | 灘 小学校 | マ ナ ー ズ | 高羽小学校 (六甲マナーズコート) |
| 灘 中 央 | 稗田小学校 | | |

| 行事名 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 場 所 | 参加者数 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|------|
| なだ桜まつり | 中止 | 4/4 | 4/2 | 4/1 | 4/7 | 都賀川公園 | 400人 |
| 六甲ファミリーまつり | 5/17 | 5/16 | 5/14 | 5/20 | 5/19 | 王子スタジアム前広場 | 80人 |
| ボウリング大会 | 6/28 | 6/20 | 6/25 | 6/24 | 6/23 | 神戸六甲ボウル | 120人 |
| なだっこキャンプ | 8/24 | 8/23 | 8/27 | 8/26 | 8/25 | 六甲山YMCA | 100人 |
| 灘ふれあい秋まつり | 10/11 | 10/10 | 10/8 | 10/14 | 10/13 | 都賀川公園 | 400人 |
| 親子クリーン作戦 | 10/19 | 10/18 | 10/16 | 中止 | 10/21 | 灘区以内の各地域 | 40人 |
| 家族うんどう会 | 10/19 | 10/18 | 10/16 | 中止 | 10/21 | 六甲小学校 | 80人 |
| まちかどビンゴ! | 中止 | 11/28 | 3/4 | 3/10 | 中止 | 水道筋商店街 | 20人 |
| 指導者研修会・交流会 | 2/19 | 中止 | 中止 | 2/16 | 2/15 | 灘区役所会議室 | 20人 |

○なだ桜まつり

○灘ふれあい秋まつり

灘区を中心を流れる都賀川公園で行われる地域の団体でつくる春の「なだ桜まつり」、秋の「灘ふれあい秋まつり」に、灘区子連で参加しています。ブースでは、子ども会指導者・育成者を中心に、毎年恒例のビーンボウリングやビー玉運びなど、たくさん子どもたちがチャレンジして、楽しんでもらっています



○なだっこキャンプ

灘区には身近に六甲山の自然があります。灘区子連では、子ども会の会員と区内に住む子どもたちの交流と、会員の増強につなげるため、六甲山で自然体験“なだっこキャンプ”を行っています。子どもたちは、野外炊飯では火おこしの原始体験をはじめ、薪をくべながら飯ごうとお釜でご飯を炊いて、恐る恐る包丁をにぎり、にんじん、たまねぎ、じゃがいも、肉などカレーの材料を切っていきます。大人たちの手ほどきを受けながら、さあカレーづくりに挑戦！いろんなカレーができあがり、ようやく完成です。自然に囲まれてみんなで食べるカレーはとてもおいしくて、何回もおかわりする子どもが……。お昼の後は、自然体験活動です。オリエンテーリングやクラフト体験（キーホルダー・ペンダント・木工など）を通じて、自然への関心を持ってもらい、ものを大切にするやさしさを学びます。



灘 区

○ボウリング大会

単位子ども会の子どもたちが、ひとつになれるように、ふれあい交流の

機会として、毎年ボウリング大会を行っています。ボウルをころがす格好は様々ですが、元気にはしゃぐ子どもたちの笑顔を楽しみにしています。

表彰式では、たくさんの賞品に子どもたちはわくわくドキドキ、会場も熱気でムンムン。楽しい熱い一日を過ごします。



○まちかどビンゴ！

私たちが住んでいるまち・地域をもっと知ってもらおうと、子どもたちが実際にまちを歩いて探検し、新たな発見をする“まちかどビンゴ！”を行っています。グループに分かれて、ボードに書いている指示（コマンド）にしたがい、地図を見ながら課題を探しに歩いてまちをウォッチング。

「大きなもの」「小さなもの」「きれいなもの」「おもしろいもの」など、子どもたちの感性でとらえて、ポラロイドカメラで撮っていきます。

撮ってきた写真を指示されたボードに貼ってあげれば、「まちかどビンゴ！」の完成です。できあがったボードを持ち寄り、みんなで結果を発表します。グループごとの見つけてきた場所やものを見ながら、別のグループの新しい発見に感激したり、ひとりよりみんなで助け合って取り組んでいけば、大きな成果となって私たちに帰ってくることを学びます。



中央区子ども会連合会



会 長
清 政 英 士

神戸市子ども会連合会55周年おめでとうございます。

ここまでその発展に尽くしてこられました関係者の皆様に心からお喜び申し上げます。

神戸市子連は昭和39年からスタートされましたが、中央区子連も生田区子連、葺合区子連としてそれぞれの組織から始まり、昭和55年に合区により中央区が誕生したのに伴い、区の子ども会も翌年の5月に統合が宣言され、神戸市中央区子ども会連合会としてスタートしました。近年、少子化で会員数・単位子ども会数が減少するなか、中央区子連としまでも区子連や市子連行事で、あるいはお互いの交流事業や草木染め体験やうどん打ち、グランドゴルフ大会、ボウリング大会などで活性化をはかり、子どもたちの健全育成に尽力していきたいと考えています。

地域と協力しながら、活動に努力していきます。

神戸市

Kobe City



区のあらし

面積：28.97km²

人口：141,294人

世帯数：69,058世帯

区の花：ペチュニア

1980年に、葺合区とフラワーロード以西の生田区が合併してできた。

三宮から元町、ハーバーランドに東西に跨る市街地、北野異人館のような神戸のルーツに遡る歴史的建造物、大規模人工島ポートアイランドからなる神戸の中心地域。

◆中央区子ども会連合会のおいたち

発足年月日：昭和56年5月1日

(前身である生田区子連と葺合区子連は昭和51年4月1日発足)

旧生田・葺合区が合区して中央区子ども会連合会が発足。発足当初は50に近い単位数、約1500人に近い会員数であった。主に、スポーツ事業に積極的に取り組んでいた。以後、少子化が急速に進み、平成17年度には単位数は20を割るようになり、31年度は8単位数と小規模ではあるが、活発な子ども会活動に取り組んでいる。

区子連活動のあらし

会長以下3名の副会長及び役員で構成する13名の代表者会議で運営方針を協議している。

多くの会員が参加しやすい事業を企画し、全員参加型の子ども会事業を目指す。

中央区

◆ 過去5年間の中央区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 7 | 8 | 9 | 9 | 9 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 513 | 523 | 597 | 492 | 460 |
| 区の小中学生数 | 8,098 | 7,963 | 7,130 | 7,221 | 7,226 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|---------|---|-----------|--|
| 宮 本 | 宮本小学校 | 中 二 | 左記の団体は、区子連活動の協力団体として、校区・地域にしばられない活動団体である |
| あ い か わ | 相生町 東川崎町 | ポーアイどんぐり | |
| 楠 東 | 楠通2丁目 たちばな2丁目 多聞通1～2丁目 | 北野町4丁目 | |
| 上筒井ひかり | 上筒井小学校 | 北 三 | |
| 山 4 | 山本通4丁目 諏訪山公園周辺 | し お か ぜ | |
| 花 隈 | 花隈町 | 中 四 少 年 部 | |
| おいで！放課後 | 橋通3～4丁目 多聞4～5丁目 楠通5～6丁目 中町2～4丁目 古湊1～2丁目 | | |
| 中山手放課後 | 中山手通3～4丁目 | | |

◆各部の紹介

行事担当部会を中心に魅力ある子ども会活動のために、「グラウンドゴルフ大会」では学年の垣根を越えた交流を目指し、「ボウリング大会」では親子の触れ合いの場を提供するなど、目的を持った事業を展開しています。

都会の中心にある子ども会のため、自然を体験させたいとの思があり、夏休みの1日は大自然の中での交流事業を計画している。

また、文化活動では絵画展への取り組みも積極的に行っており、夏休み中に子どもたちが描いてくれた絵を区内2ヵ所で展示しています。

◆年間の主な活動

多くの会員が参加する全員参加型の子ども会活動をめざし、夏には自然に触れ合い、自然の大切さを学ぶことを目的とした、「バス交流事業」を実施し、多くの子どもたちが参加します。この事業では、自然の中でのレクリエーションに加え、うどん打ち体験や自然や環境に関する学習などを目的としています。

26年度は大自然の中での食育と仲間作りを目的とした「バーベキュー大会」を計画し、準備、食事、片付けを通して仲間で協力することの大切さを学びました。

従来の活動に加えて、地域との交流も積極的に行い、生田川周辺の「さくらまつり」、中央区社会福祉協議会の実施する「ハートフルフェスタ」へは区老人クラブ連合会と協力してブース参加し、ジュニアリーダーに加わってもらうなど、子どもたちが福祉活動にも参加する機会を作っています。

また、親子の触れ合い、異年齢との交流を目的とした「グラウンドゴルフ大会」や「ボウリング大会」は人気の行事で、毎回多くの子どもたちが参加し、交流を深めています。

●グラウンド・ゴルフ大会

初めてスティックを持つ子どもたちに経験のある高学年のお兄さん、お姉さんが丁寧に指導しながらゲームを進め、自然と異年齢の交流ができる機会となっています。安全面にも配慮し、けがのないように楽しく1日を過ごしています。



●さくらまつり・ハートフルフェスタ

地域との交流を図り、積極的にブース参加しています。当日は、世代間交流活動として、老人クラブの方たちと一緒に運営しています。

「さくらまつり」では「あひるすくい」を、「ハートフルフェスタ」では「わりばし鉄砲」を出店し、子どもたちや来場者に好評をいただいています。このような区を挙げての取り組みで、相互交流による子ども会のより良い発展が図られることを望みます。



中央区

●ボウリング大会

毎回盛況に行われるボウリング大会は、親子、兄弟、友人の参加が多く、楽しい、和やかな雰囲気
の時間をすごしています。

お父さん、お母さんの真剣な表情に子どもたちの大歓声が飛び交い、他の家族との交流も広がる機
会となっています。



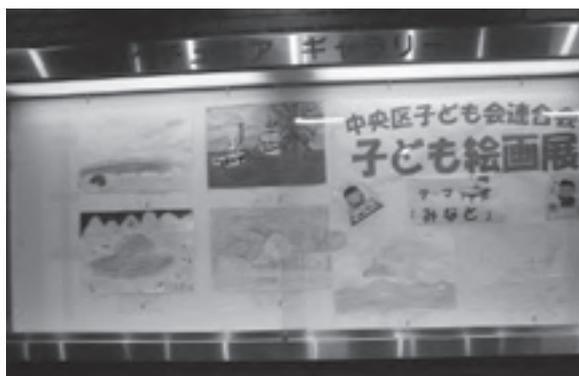
●バス交流事業

全員参加型の事業として、夏休みに薬草染体験やうどん打ちなど、子どもたちが遊びを通して楽しく
学習できる行事を行っています。



●中央区子ども会連合会絵画展

毎年、夏休みに子どもたちが描いてくれた絵画を、生田文化会館と中央区役所1階ギャラリーの2カ
所に展示し、多くの方に見ていただいています。これらの作品は、神戸市子ども会連合会の絵画コン
クールにも出展しています。



兵庫区子ども会連合会



会 長
梶 原 史 朗

神戸市 Kobe City



区のあらし
面積：14.68km²
人口：107,228人
区の花：パンジー

運河のまち兵庫区

新川運河と兵庫運河は、いまなお、現役として活躍を続けています。運河のまちといえば北海道の小樽市などが有名ですが、日本最大の運河が、ここ兵庫区にあることはあまり知られていません。

神戸市子ども会連合会結成55周年おめでとうございます。この間、子ども会を取り巻く環境は大きく変わりましたが、時代の流れにあわせ、神戸市の未来を支える子ども達の健全育成のため、神戸市全区の子ども会が力を合わせて、子ども会活動を盛り上げてまいりたいと思います。

さて、兵庫区子連も昨年結成55周年を迎えました。25年前は44単位/約2,900名でしたが、休眠単位が増えて、本年活動単位は13単位/約600名となり、人数は約20%に激減しました。子ども達も本当に忙しくなりました。少年野球やサッカーといった体育会系のクラブ参加や塾通い、家族単位でのレジャーが増えて、子ども会活動に参加しなくなりました。

現在、兵庫区子連では、「本来の楽しい子ども会活動」「自立した、力ある子どもの育成」に挑戦しています。子ども自らの企画・運営による「みなとがわキッズフェスタ」は、毎年2月、兵庫区公会堂で開催。兵庫区の全ての児童や小中学生が参加対象で、第12回目となった昨年度は子ども約150名、保護者を含め250名の参加がありました。

実行委員を担当した子ども達からは、「子どもに全てまかせてくれたので楽しかった。来年もやりたい!」との嬉しい声を聞いており、手応えを得ています。

令和元年8月には、兵庫区役所の新庁舎が完成し、旧公会堂は最新設備の「みなとがわホール」としてオープンします。

兵庫区子連としても、次の目標である結成60周年に向けて、未来を担う子どもたちが大きく成長できるよう、力を合わせて取り組んでまいります。

◆兵庫区子ども会連合会のおいたち

発足年月日：昭和39年4月

兵庫区は神戸市の中央部あたりに位置し、奈良時代の昔より瀬戸内海の交通の要衝として、日本一の運河があり、また外交の窓口として歴史に名を残しています。

このような歴史ある街に、昭和39年4月、荒田子ども会の故玉田会長を中心に発足。本年4月で結成55年となりました。

兵庫区

◆ 過去5年間の兵庫区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 12 | 12 | 13 | 13 | 12 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 751 | 572 | 628 | 675 | 625 |
| 区の小中学生数 | 5,728 | 5,877 | 5,876 | 5,777 | 5,778 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|---------|-----------------|------------|--------------------------|
| ひかり | 夢野の丘小学校・熊野町 | 今出在家 | 和田岬小学校、今出在家町 |
| ゆめよし | 夢野の丘小学校、湊川町、他 | ミュウ | 兵庫大開小学校、三川口町、他 |
| 荒田 | 神戸祇園小学校、荒田町 | 楠谷町 | 山の手小学校、楠谷町 |
| 平野町 | 神戸祇園小学校、平野町、神田町 | 東出町 | 湊小学校、東出町 |
| 矢部町 | 神戸祇園小学校、矢部町 | パンジー | 和田岬小学校 |
| 愛信 | 神戸祇園小学校、馬場町 | ディオフェルティ神戸 | 和田岬小学校、ディオフェルティ神戸壺番館・式番館 |
| 平野地域 | 神戸祇園小学校 | | |



兵庫区子ども会マップ

◆ 5年間の主な活動

● 楽しかった潮干狩り



「トンネル掘りで遊びました」



「カニを捕まえたヨ！」

● 13回目を開催したみなとがわキッズフェスタ

みんなあつまれ！
子どもはだれでも参加できるよ！

兵庫区子ども会連合会
第13回 みなとがわキッズフェスタ

兵庫区内の子ども達が
企画運営する、楽しいイベントです

平成31年2月17日(日)
午後1時～4時(受付は2:30まで)
兵庫公会堂(兵庫区役所地下)にて

| | |
|--|--|
| <p>各単位子ども会のお店</p> <p>〈遊びのコース〉 お菓子作り、しーどき、わんぱく、 ボウリング、フットボール、 ストラックアウト、千本引き、 くじ引き、コイン落とし、 バスケ、バレーボール など</p> <p>〈食育コース〉 家庭科実習アヒル骨一尾で中絶しませ</p> | <p>みんなで遊ぼうゲーム大会</p> <p>○メダル(賞状)には、賞状もあるよ！ ピンボゲーム(お金の練習の…)、 綱が当たるか、お金のしあ！</p> <p>交通安全教室 兵庫警察署より 目撃者のシミュレーション体験で 交通ルールを身につけよう！</p> |
|--|--|

参加費200円(当日受付でラッキー棒を販売)
(各自のブースゲーム大会に参加できます)
おフェスタの準備数に限りあり、売り切れごめんです！早く来てね！

主催：兵庫区子ども会連合会、兵庫区役所、後援：神戸新聞社
 協賛：ユースターション兵庫、兵庫県少年育成協議会



「お菓子作り 千本引きのお店」



「ステージに出演」

兵庫区

●西区上北古里づくり協議会との農業体験交流<<稲刈り・いも堀り・もちつき>>



「稲刈り開始」



「こんなに大きな芋が」

部会紹介

区子連独自の行事としては、広報紙「兵庫の子ども会」を発行し、広報活動を通して子ども会の加入推進を図っています。また、潮干狩りや農村交流体験「稲刈り・いも堀り」の野外活動や、子ども自らが企画・運営・準備する「みなとがわキッズフェスタ」を開催し育成活動をしています。



「H30稲刈り西区子ども会と交流しました」

◆年間の主な活動

| 開催月 | 行事名 | 場所 | 内容 |
|-----|----------------|--------|--|
| 年間 | 役員会 | 区役所集会室 | 毎月第一金曜日に開催 |
| 4月 | 区子連総会 | 区役所集会室 | 個人、団体表彰 単位子ども会の代表者、役員 |
| 5月 | 神戸まつり 「はっぴい広場」 | 湊川公園 | 売店参加（たこ焼き等） 子どもみこし（6単位） |
| 6月 | 潮干狩り | | |
| 7月 | ひょうご盆踊りの夕べ | 湊川公園 | 売店の出店 |
| 9月 | 上北古里づくり協議会交流事業 | | 農村体験 50名参加 |
| 10月 | 兵庫区スポーツまつり | 湊川公園 | 子ども会の種目あり、 売店の出店 |
| 2月 | みなとがわキッズフェスタ | 兵庫公会堂 | 子どもの企画・進行・運営による行事として、 行事前約3ヶ月間に5回ほど会議を開催 参加者：約300名 |

北区子ども会連合会



会 長
宿 野 勝

55周年記念誌発刊にあたり

近年、いじめ、虐待等が社会問題化している中、地域での子ども会活動の重要性を再認識して、育成者等の人材の発掘に努力しなければならない。また、現状は少子化であるが、子ども会入会の加入率の低下が近年特に悪化傾向である。(児童数=加入率最高33%→7%)

以上は全市的または各区共通の問題であるが故、区内の諸団体との連携を密にし、新規結成や休眠子ども会の再活動等に役員は地域団体と協力して魅力ある子ども会造りに努力しなければならない。

なお、活動資金においても神戸市と協議して、単子子ども会、区・市の予算に対する要望等を行い、子ども会活動が運営しやすい体制づくりを行っていかねばならないのではないだろうか。

神戸市

Kobe City



区のあらまし

面 積：240.29km²

人 口：213,624人

区の花：菊，スズラン

特色は自然環境に恵まれており農村歌舞伎・茅葺家屋など古い歴史を持つ文化財が残されています。特に有馬温泉は日本最古の温泉の一つとして全国的に有名です。

◆北区子ども会連合会のあらまし

発足年月日：昭和48年8月1日

昭和48年に兵庫区から分区し兵庫区子連から北区子ども会連合会が発足しました。

組織 会長-1名 副会長-3名 会計-1名

育成部・体育部・広報部各部長・副部長-1名

会計監査-2名 幹事若干名

北区子ども会連合会は、広大な地形のため北から道場・有野・山の街・鈴蘭台と4つのブロックで構成されています。ブロックごとに大運動会(道場)イチゴ狩り(有野)親子ふれあい木工教室(山の街)絵画・書道展(鈴蘭台)など特徴ある行事を行っています。また、区の行事として夏のキャンプ、スポーツ大会(ドッジボール、大縄跳び)耐寒登山を毎年実施しています。

平成31年4月には北区に二つ目の区役所(北神区役所)が開設され、行政サービスが機能強化されています。

北 区

◆ 過去5年間の北区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 22 | 22 | 24 | 17 | 16 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 751 | 1,021 | 1,130 | 900 | 781 |
| 区の小中学生数 | 18,678 | 18,499 | 18,332 | 18,121 | 17,772 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|----------|------------------------|-------------|--------------------------|
| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
| カンガルー 21 | 北五葉 4～6丁目 泉台 7丁目 | 花 山 手 | 花山中尾台 |
| 君 影 | 君影町 1～5丁目 君影小校区 | 神 田 | 淡河町神田 |
| 小 部 | 鈴蘭台北町 (小部小校区) | 市 原 ・ 簾 | 大沢町市原・簾 |
| 鳴 子 | 鳴子 1、2丁目 (2丁目一部を除く) | 筑紫が丘第 3 | 筑紫ヶ丘 7～9丁目 |
| ハイツ西鈴 | ハイツ西鈴蘭台 | 北 鈴 蘭 台 | 若葉台 1～4丁目 甲栄台 1, 4, 5 |
| ライオンズ | ライオンズマンション西鈴蘭台 | 淡 河 | 淡河町淡河 |
| 星 和 台 | 星和台 1～7丁目 鳴子 2丁目 | 八多町やまゆり | 八多町全域 |
| 中里うぐいす | 中里町 1、2丁目 | 東有野台ひまわり | 東有野台 1丁目全域 |
| なかよしキッズ | ライオンズマンション鈴蘭台 | 生 野 高 原 | 生野 1172 |
| J A M | 広域 | 野 瀬 南 | 淡河町野瀬 |
| 筑紫が丘第 1 | 筑紫ヶ丘 1～2丁目 | 中 大 沢 | 大沢町中大沢 |
| 筑紫が丘第 2 | 筑紫ヶ丘 3～6丁目 | 日 西 原 | 大沢町日西原 |
| 野 瀬 北 | 淡河町野瀬 | 上 大 沢 ・ 神 付 | 大沢町神大沢・神付 |
| み や ま | 尼崎学園 | | |

◆各部の紹介

育成部

指導者・リーダーの育成を行っている。特に夏のふれあい交流キャンプを通してサブリーダーの育成を中心に行っています。また体育部とともに耐寒登山の企画・運営を行っています。

体育部

秋に行われるスポーツデー(ドッジボール、大縄跳び)と冬の耐寒登山の企画・運営を行っています。又、ドッジボールの審判など各ブロックの体育活動のサポートも行っています。

広報部

広報誌「北っ子」は休刊中です。

◆年間の主な活動

ふれあい交流キャンプ



ドッジボール



耐寒登山



長田区子ども会連合会



会長
山本豊久

長田区子ども会の会員数は残念なことにこの5年間減り続けています。核家族化といわれ子ども会活動の方法を模索しながら早や10年以上の歳月が流れ、魅力ある子ども会活動のありかたを考えてきました。そして子ども会単独の力ではなく他団体との連携やスキルの高い技術を習う「学び」の行事など参加してよかった、また次の機会にも参加したいと思える「質」へのこだわりなど試行錯誤で役員一同危機感を持って協議しています。

平成29年度より区内の村野工業高校のお力添えをいただき「夏休みものづくり教室」を開催したところ工業高校ならではの質の高い作品づくりとともに高校生のお兄さん方との対話は子どもたちにとって貴重な体験となりました。

神戸市 Kobe City



区のあらまし

面積：11.36km²

人口：95,424人

区の花：サルビア

長田区は神戸市の中央部よりやや西に位置し、地場産業ではケミカルシューズの発祥の地として、また、ぼっかけうどん、そばめしなど庶民の食文化のまちとしても近年再認識されてきました。

◆長田区子ども会連合会のあらまし

発足年月日：昭和38年10月20日

長田区の西にあたる新長田では、阪神淡路大震災で焼け野原になり、かなりの長田区の人口が減ってしまいました。

発足当初40単位2,880名で結成され、ピーク時には160単位以上、11,500名以上を越えました。しかし、人口減少に加え少子高齢化がますます進み、現在では20単位を割るようになってきました。

そんな中、平成16年には長田区内の児童館をはじめ、子ども会の健全育成に関係する各種団体に呼びかけて「ながたっ子ネット」という組織を結成しました。

この年よりメイン行事であるながたっ子祭も毎年開催し、他団体とのネットワークもしっかりと組まれています。戦時中に集団疎開を受け入れてくれた縁で始まった「上郡町自然教室」は、1泊2日の夏休みの思い出作りになっています。

その他、毎年神戸まつり長田フェスティバルでは木工教室のブースを出店し、用意した木材がすぐなくなるほどの人気です。

これからも、他の地域団体との連携を密接に取りつつ、魅力ある「子ども会」の実現に向けていっそうの協議・実践を進めていきたいと思えます。

◆ 過去5年間の長田区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 19 | 19 | 17 | 16 | 16 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 788 | 888 | 896 | 750 | 729 |
| 区の小中学生数 | 5,577 | 5,440 | 5,336 | 5,260 | 5,212 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|----------------------------|---------|------------------------------------|---------|
| 真陽子ども会 A | 真陽小学校 | G O I N O I K E ピース子ども会 | 五位の池小学校 |
| 真陽子ども会 B | 真陽小学校 | G O I N O I K E 高麓台子ども会 | 五位の池小学校 |
| 真陽子ども会 C | 真陽小学校 | G O I N O I K E 長尾町1丁目子ども会 | 五位の池小学校 |
| 真陽子ども会 E | 真陽小学校 | G O I N O I K E 五位ノ池子ども会 | 五位の池小学校 |
| 室内仲よし子ども会 | 室内小学校 | G O I N O I K E 大谷なかよし子ども会 | 五位の池小学校 |
| 六・四明星子ども会 | 室内小学校 | G O I N O I K E 大谷2丁目 北部子ども会 | 五位の池小学校 |
| GOINOIKE 高取山町 1丁目子ども会 | 五位の池小学校 | 会陽子ども会 | 室内小学校 |
| GOINOIKE 平和台町 1・3丁目子ども会 | 五位の池小学校 | ダ・クリーム川 西通子ども会 | 長田南小学校 |

長田区

◆5年間の主な活動

■上郡町自然教室

(上郡町子ども会との交流事業)

長田区子連の行事の中でも、50年の歴史ある上郡町子ども会との交流は、戦争中の疎開先だったことから始まったと言われています。以後代々引き継がれてきている交流事業です。

前回はしあわせの村へ上郡のみなさんをお招きして神戸港クルーズやナイトハイク、長田オリジナルの本格的脱出ゲームなど神戸での2日間を楽しみました。またキャンプリーダーとして「ながたユースステーション」のU18の皆さんの協力で楽しくて素晴らしい交流会となりました。



■神戸まつり「長田フェスティバル」

毎年子ども会は「木工教室」を出店しています。以前はのこぎりで材料を切るところからのスタートでしたができるだけ大勢の子ども達が参加できるようにと一工程を省いていますがそれでも人気のブースなので大忙しの日になります。思い思いの作品を抱えて喜んでいる子どもたちを見るとこちらまで嬉しくなってきます。



■長田っ子祭

子ども会として他団体へのアピールや地域での関係作りを考えて、「ながたっ子ネット」は活動を始めて早や15年が経過しました。すっかり長田区内の大きなおまつりに成長しました。がっちりネットワークが生まれ他の区にはない長田区独自の取り組みとして誇れる組織と自負しております。そしてそのネットワークを子ども会から呼びかけて実を結んだことも忘れずに記録しておきたいことです。

子ども達が犯罪に巻き込まれる事件が相次ぎ、お互いの活動の範囲以上の連携が取れ常に子どもの安心安全が見守られるのもながたっ子ネットのいいところではないでしょうか。又、年1回の講演会の開催も定着し、子どもの安全身守りの意識改革に役立っています。

子ども会の立場から言えばながたっ子ネットの認知度の向上が、そのまま子ども会への感心度をあげ、会員数の向上に結びつけばいいのにと期待しています。



■赤い羽根共同募金

秋の一日黄色い法被を着て元気な声で募金を呼び掛けます。それぞれの単位子ども会で活動しています。新長田駅に立つ子ども会や、地域のお祭りの中で活動している子ども会など様々です。



■親子ボウリング大会

子ども達にとってもあまりなじみのないボウリングを親子で楽しんでもらおうと企画して開催しています。占有できるレーンも限られていますのでメンバーの組み合わせや人数など大会直前まで担当部長さんには苦勞かけますが子どもたちの歓声、楽しそうな声を聞くことで開催してよかったと思える人気のある行事になっています。



長田区

■夏休みものづくり教室

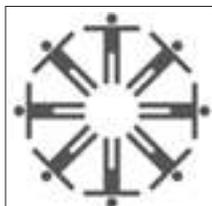
夏休みの8月7日、神戸村野工業高等学校様の全面協力により夏休みものづくり教室が開催されました。木工教室、電気工学などそれぞれの作業室で担当の先生や高校生のお兄さん方親切に指導していただきました。子どもたちは普段手にすることが無いような専門的な道具や方法を一から学び、完成していく作品に目を輝かせ熱心に取り組んでいました。参加者全員が完成した作品を嬉しそうに抱えて、閉会式前には見せ合いっこしていました。



須磨区子ども会連合会



会 長
猪 熊 修



神戸市 Kobe City



区のあらまし

面 積：28.93km²

人 口：158,972 人

区の花：コスモス

須磨は南部の古くからある市街地と大規模なニュータウンで構成された閑静な住宅地ですが、源平一の谷合戦などのたくさんの史跡が点在しています。また須磨離宮公園、須磨海岸、神戸総合運動工絵んなど広く市民に親しまれている公園が多くあります。

神戸市子ども会連合会55周年おめでとうございます。

須磨区子ども会連合会は神戸市の西部に位置し、須磨海岸と須磨アルプ스에 囲まれ自然に恵まれ、また各所に史跡も点在する恵まれたところです。須磨区子ども会連合会は、昭和35年結成され現在に至っています。

阪神大震災から24年を経て現在、単位子ども会も増減なく子どもたちの笑顔のため健全育成のためにと頑張っています。少子化による会員数の減少にはやはり歯止めがかかりませんが、21世紀を担う子どもたちの健やかな成長のために子どもたちと共に私たち育成者、大人も一歩ずつ須磨区の未来に向かって成長してまいります。

◆須磨区子ども会連合会のあらまし

昭和36年 須磨区子ども会連合会は19単位、会員数800名でスタートしました。昭和39年には認定リーダー制度が発足し子ども会を支えるリーダーが中心的存在になり大きき力になりました。また同年開催された東京オリンピックから15年にわたりスポーツ大会が開催されました。

昭和43年には厚生大臣から児童健全育成賞を授与されるなど業績を地道に積み上げていきました。

50年代にかけて区子連も成長し会員数・行事もふえ「手作りみこし」「子ども会農園」「小学生リーダー養成」「砂の造形」「須磨海岸クリーン作戦」等が計画実行され子どもたちには良い体験や経験ができたと自負しています。そして、北部ニュータウン開発による人口増大にともない単位子ども会も増加していきました。

昭和57年には須磨区を9つのブロックに分けブロック長を中心に自主的活動を大切に活動をすすめました。そして、須磨区子ども会連合会は各単位を基本にブロック活動そして全体で連携して事業を推進するという形に変容していきました。

昭和58年には、地元ライオンズクラブの厚意により優れた指導者桜田宗船先生をお迎えし『須磨太鼓部』が発足、順調なスタートを切りました。

平成7年1月に阪神淡路大震災が起こり須磨区も多大な被害を受け、子ども会活動もなかなかできませんでしたが、育成者はじめ関係者の努力により活動も徐々に回復していきました。

平成14年に結成40周年を迎え大黒福祉センターにて記念式典を開催し、記念誌の発行もされました。

平成23年には結成50周年を迎え10月に記念祝賀会を行いました。

須磨区

58年の歴史を大切に、現在も総務・文化・体育・須磨太鼓部として色々な行事を行っており、須磨海岸で行う「砂浜で遊ぼう」「おじいちゃんおばあちゃんを描く絵画展」「すまっこまつり」などの恒例行事が行われ、多くの子ども会会員の参加があります。

須磨区子ども会のあゆみを簡単に振り返りましたが、子どもたちの生活の多様化により子ども会員数の減少、育成者の不足等課題も見え隠れしています。しかし子どもたちの笑顔や楽しそうな声がある限り、子ども会活動は途切れることなく継続されていくと信じ、子どもたちとともに育成者は力を結集して子ども会活動を進めてまいります。

◆ 過去5年間の須磨区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 32 | 32 | 32 | 32 | 31 |
| 会員数および育成者・指導者数 | 2,248 | 2,344 | 2,363 | 2,232 | 2,190 |
| 区の小中学生数 | 13,622 | 13,445 | 13,260 | 13,221 | 13,908 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 明 神 町 | 板宿小学校区 | 西須磨東部自治会 | 西須磨小学校区 |
| 永 楽 | 板宿小学校区 | 月見山連合自治会 | 西須磨小学校区 |
| 上 宝 養 | 板宿小学校区 | コ ス モ ス | 高倉台小学校区 |
| 前 池 西 | 板宿小学校区 | 高倉台あじさい | 高倉台小学校区 |
| 飛 平 | 板宿小学校区 | 高倉台さつき | 高倉台小学校区 |
| 板 宿 町 | 板宿小学校区 | てんとう虫 | 高倉台小学校区 |
| 須 磨 東 部 | だいち小学校区 | かしの木 | 高倉台小学校区 |
| オ ー ル 須 磨 | だいち小学校区 | 高倉台ひまわり | 高倉台小学校区 |
| 大手町若アユ | 東須磨小学校区 | 北須磨団地たんぽぽ | 多井畑小学校区 |
| スリーエンゼル | 東須磨小学校区 | はちの子 | 竜が台小学校区 |
| 青 い 鳥 | 東須磨小学校区 | はなたに | 花谷小学校区 |
| 山 畑 | 東須磨小学校区 | 東落合たんぽぽ | 東落合小学校区 |
| 神 愛 | 北須磨小学校区 | 菅の台クラブ | 菅の台小学校区 |
| 須 磨 浦 西 | 西須磨小学校区 | 若草ジュニア | 若草小学校区 |
| 一の谷エコー | 西須磨小学校区 | 白川ジュニア | 白川小学校区 |
| 松 風 住 宅 | 西須磨小学校区 | | |

◆各部の紹介

総務部

毎月開催されます「幹事会」の会議次第はじめ資料の作成を行い、「代表者会(総会)」「研修会」また年頭の「新年の集い」の企画運営やこれらにかかる資料の作成もしています。

広報事業として『須磨っ子』という広報誌を会員や地域の子どもの向けに年3回程度発行しています。区子連行事の紹介、報告はもとより、子どもたちの感想や市子連行事、区内ブロック・単位子ども会行事も原稿を依頼・募集して掲載しています。部員同士意思の疎通を密にし活動を進めています。

文化部

昭和57年から続いている「お年寄りを描く絵画展」は、毎年9月中旬に須磨区民センターギャラリーで開催しています。須磨区内の小学校へも募集案内しており、子ども会員出品と合わせて200点ほどが集まり、須磨区長賞・社会福祉協議会理事長賞・連合会長賞等が選ばれ表彰式もあります。

須磨海浜公園の砂浜では「砂浜に集まれ」と銘打っては砂の造形(サンドアート)を開催し多くの子ども会会員や保護者が海辺で楽しんでいます。

大好きなお年寄りを描こう展



砂の造形



須磨区

須磨太鼓部

毎月第2日曜日に東須磨小学校の体育館で練習しています。

部員が以前より増加してきており、うれしい限りであり、演奏活動はもとより、ますますの頑張りと部員募集や太鼓の楽しさを知ってもらうことを目的に各地域で太鼓体験を実施しています。長く続く活動になると信じてがんばっています。



体育部

ドッジボール大会・バレーボール大会・ソフトボール大会など各種スポーツ大会を実施しています。各単位の子どもたちが参加し優勝旗や優勝カップ、メダルを目指し頑張ります。

楽しい活動が一番ですが、スポーツを通してフェアプレイ精神やチームワークを学んでほしいと思っています



◆ 5年間の記録

総会に始まり会長表彰、バレーボール大会、ソフトボール大会、おとしよりを描く絵画展、ドッジボール大会、育成者研修会、広報紙発行、夏のキャンプ、神戸まつり(各区)出店、さくらまつり出店、等が行われています。ここ5年間の動きを見ますと須磨海岸は整備され砂の造形は「かめ」「すまぼう」「おしろ」など楽しいアートが生まれます。バレーボールもとても盛んですがソフトボールチームは子どもの数が減少し今年大会が休止になっています。4年前からは会員だけでなく子ども会を知っていただきたいと須磨区内の子どもも参加OKにして「すまっこまつり」を開催しています。

これからも恒例行事を大切に新しい試みを取り入れながら活動を進めていきます。

垂水区子ども会連合会



会長
原田 智子

平素は、児童育成、子ども会活動に格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

垂水区子ども会連合会は昭和37年に結成され、発足当時は6単位団体であったものが、20周年を迎える年には180単位団体へと発展し、その年、垂水区から西区分区にともない、発展的分離独立で、西区子ども会連合会の誕生となり、92単位団体となりました。昭和から平成に移り、平成7年の阪神淡路大震災を機に急激的に減少してまいりました。(現在29単位団体) 現在では少子高齢化・核家族化の影響のため、子どもたちの環境も一昔、二昔前と変わってきております。世は学歴社会となり、子どもたちの遊びや心のゆとりがなくなりつつある中で、塾やおけいこ事に追い立てられているのが現状ではないでしょうか？

その様な中でも、子どもたちは人との関わり、特に親子の関わりを大切にし、いろいろな事を体験し、人としての優しさ、思いやり、命の大切さを身につけて、社会とともに成長していかなければなりません。

垂水区子ども会連合会では、次代を担う子どもたちの健やかな育成にも子ども会活動が将来的に大きな役割を果たすことを願い、日々前向きに取り組んでまいります。垂水区独自の行事として農作業体験を西区の畑をお借りし、1年間を通じて自然と土のふれあい、親子のふれあいを通して、収穫の喜びを学んでいくことを20年来続けています。

また手作りの凧を真冬の空に泳がせる「新春防災たこあげ大会」も53回開催することができました。垂水区子ども会連合会主催で、共催に垂水区役所、県立舞子公園、垂水消防署、垂水消防団、垂水防火安全協会、垂水区連合婦人会、垂水区子ども会育成後援会と各種団体や諸先輩方のご協力をいただき、おもちゃ豚汁をいただいて、楽しいひとときを過ごしました。

この様に、次代のニーズに合う前向きな行事に取り組み、また次代を担うリーダーの育成にも取り組んでおります。ますますのご支援、ご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

◆垂水区子ども会連合会のあらまし

発足年月日：昭和37年4月1日

戦後、急速に都市化が進み、昭和30年に5万人だった人口が、40年には10万人、50年代には20万人と急増しました。現在は約22万人、神戸市全人口の約15%を占めます。

神戸のベッドタウンとして急速に垂水区の人口が増加している頃、神戸市子ども会連合会より2年早く発足しました。最初は会員数も多く、独自のリーダー育成組織(JES)も作るなど、市内でも大変活発で大規模な子ども会でした。

社会全体の少子化・高齢化に対し、子ども会をどのように維持し発展させていくか、それぞれの単位・地域でも頑張っています。

神戸市

Kobe City



区のあらまし

面積：28.11km²

人口：217,207人

区の花：ゼラニウム

垂水区は神戸市の市街地の西端で、谷筋と丘陵地で形成され、ほとんどが住宅地です。

垂水は畿内と山陽地域を結ぶ交通の要衝として古くから開け、五色塚古墳や大歳山遺跡などの史跡があり、海岸沿いに、垂水漁港、マリニピア神戸などの施設があり、世界最長の明石海峡大橋もあります。

垂水区

◆ 過去5年間の垂水区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 31 | 31 | 30 | 28 | 28 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 2,427 | 2,316 | 2,227 | 1,988 | 1,897 |
| 区の小中学生数 | 17,247 | 17,262 | 17,280 | 17,426 | 16,746 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 |
|---------|--|------------------|-----------------------------|
| あおやま台 | 青山台2丁目 | 神和台 | 神和台 |
| おっけ | 美山台 | セントポリア 神戸運動公園 | 垂水区名谷町 3173 セントポリア神戸運動公園 |
| 奥畑 | 名谷町奥畑北部 | たんぼぼ | 東垂水、乙木 |
| 海岸通 | 垂水区海岸通 | つつじが丘 | つつじが丘小 |
| 霞ヶ丘 | 霞ヶ丘地域 | 天ノ下 | 天ノ下町 |
| かすみわんぱく | 霞ヶ丘、歌敷山、星が丘 | 童友会 | 舞子坂3・4丁目 |
| 狩口なかよし | 垂水区狩口台、西舞子 | ドラゴンキッズ旭が丘 | 旭が丘1丁目、高丸(その周辺地同) |
| 陸 | 陸ノ町、瑞ヶ丘、旭が丘 | なかよし | 垂水区塩屋町 |
| 県営明舞団地 | 西舞子小、垂水区南多聞台 | パチパチ | 本多聞、小東山 |
| 県住下畑 | 下畑台小、下畑町 | パル・キッズ | パルメーラ垂水 (ヒルズマンション内) |
| 向陽 | 向陽、千鳥ヶ丘 | 東垂水なかよし | 東垂水・乙木小 |
| 五色山東 | 五色山1～6丁目 | 平磯 | 平磯3・4丁目 |
| 五色山公園 | 五色山7丁目、東舞子町 | フェルティ垂水 | フェルティプラザ垂水丘の街 |
| 小東山手 | 小東山手1丁目 | 福田 | 福田1～5丁目 |
| コンフォール | 垂水区小東山1丁目昌2番 コンフォール学園緑が丘 (第11～22号棟) | フレンス | 新多聞 |
| 坂川レバンテ | 中道1・2丁目、日向1丁目 坂上1・2丁目、山手1・2丁目、 川原1・2丁目 | 舞子プレーパーク | 舞子小 |
| 塩屋柏台 | 塩屋北町 | 瑞穂馬場 | 瑞穂通、馬場通 |
| 塩屋台 | 塩屋台1～3丁目、塩屋町9丁目 | 明舞高層 | 西舞子小 |
| 塩屋すみれ | 垂水区塩屋町 | やまびこ | 小東山本町2丁目郵政宿舍 |
| 塩屋獅掛 | 垂水区塩屋町 | 松風 | 松風台1丁目 |
| | | 新多聞クローバ | 県営新多聞住宅 |

◆各部の紹介

○本部：会長・副会長(3名)・事務局長・会計・書記・会計監査・幹事・相談役

○部会・担当行事等

●総務部：代表者会・総会・親子つり大会・新年会

●育成部：担当部：チアガール部。リーダー部(ジュニアリーダー養成キャンプ)

担当行事：ハイキング・クリーンハイキング・たこあげ大会・スキー体験・防災体験

●企画部：納涼映画会・クリスマス会

●広報部：「垂水区子連だより」「垂水区子ども会報」「区子連結成50年記念誌」など広報誌の発行。年間行事や活動記録などを、広報部がレイアウトデータまで作り上げカラー版としては格安で作成しています。

主な活動は、チアガール「ポピーズ」・農業体験(年中いろいろな野菜の栽培と収穫)・親子つり大会・たこあげ大会・スキー体験など盛りだくさんです。活動の特色はリーダー育成、子どもの自主運営に力を入れ、JESなど先輩から後輩へ繋がりが続いていることです。

また、区子連役員の先輩OBが「垂水会」を作り、いつまでも温かく活動支援をしてくれています。



和太鼓ふくだ



農作業体験



チアダンス部(ポピーズ)



区民スポーツの日



防災イベント

垂水区

◆50年間の歴代会長

昭和37～41年：肥後保夫

平成3～9年：山崎忠道

昭和42～49年：北浦磯治

平成10～17年：魚崎幸子

昭和50～平成2年：田丸泰邦

平成18年～：原田智子

◆年間の主な活動

平成18年から、原田智子会長が、継続して就任されています。

チアガール部(ポピーズ) や和太鼓「ふくだ」などは、神戸まつりなど区の行事への出演のほか、KOBEファミリーフェスティバルへの出演など、全市的に広く活躍しています。

| | |
|--------|----------------------------|
| 5月 | たるみっ子まつり「神戸まつり」 親子ハイキング |
| 7月 | 魚釣り大会 |
| 8月 | 防災体験 |
| 8月・10月 | ジュニアリーダー養成キャンプ |
| 10月 | 区民スポーツ大会 |
| 12月 | 合同クリスマス会 |
| 1月 | 防災たこあげ大会 パールキャンドル |
| 2月 | スキー体験教室 |
| 4月～12月 | 農作業体験 |

西区子ども会連合会



会 長
佐 藤 和 弘

神戸市 Kobe City



区のあらまし
面積：138.01km²
人口：241,813人
区の花：なでしこ

西区は昭和57年垂水区から分区して誕生しました。産業は農業が中心でしたが、近年では工業団地などの開発が進み、先端分野の工場の進出が相次ぎ、工業が産業を占める割合が大きくなっています。また史跡も多く「鬼追い」「獅子舞」などの伝統芸能も数多く伝承されています。

神戸市子ども会連合会発足55周年おめでとうございます。

神戸市子ども会連合会の発展隆昌は、先輩諸氏のなみなみならぬご尽力と、子ども会指導者、育成者はじめ、関係機関、関係団体のみなさまから子ども会活動の活性化や子ども達の健全育成のために、深いご理解と多大なご協力をいただいた賜物と、心から厚く感謝申し上げます。

近年少子化社会や人間関係の希薄化などは、子ども達に大きな影響を与えております。子ども会は、会員の減少と、活力の低下を招いています。

この様な中で、遊びを通じて集団活動を行う子ども会の役割は、ますます増大していると言えます。子ども会活動の意義はますます高まって行きます。西区子ども会連合会は、単位子ども会の活性化をはかり、子ども達の健全育成に尽力したいと考えています。

指導者、育成者の方々は勿論、会員父兄の皆様、地域社会をあげて協力いただきますようお願い申し上げます。今後ますます子ども会活動が発展されますことを祈念いたします。

◆西区子ども会連合会のおいたち

西区は、神戸市の最西端に位置し、明石市、三木市、加古郡稲美町と隣接している。農村地域を中心に、緑豊かな田園風景や、神社仏閣など歴史ある観光資源が数多く残る一方、ニュータウンや工業団地、学園都市を中心に6大学1高専が立地している。現在では、人口25万人超をかかえて、市内最大の人口を数えるまでに至り、『住み、働き、学び、憩う』をバランスよく備えたまちづくりが進められている。

昭和57年8月1日に垂水区より分区、子ども会も垂水区から分かれ、西区子ども会連合会は81単位子ども会で発足、今年度で36周年を迎えています。

現在単位子ども会数54単位になっています。広範囲な地域のために、行事の実施には苦慮しています。

西 区

◆ 過去5年間の西区子ども会連合会基本データ

| | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |
|--------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 単位子ども会数 | 60 | 58 | 57 | 56 | 52 |
| 会員数および 育成者・指導者数 | 3,452 | 2,918 | 2,985 | 2,747 | 2,608 |
| 区の小中学生数 | 22,128 | 21,927 | 21,614 | 21,227 | 20,823 |

◆ 単位子ども会一覧

| 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会名 | 校区・地域 | 単位子ども会 | 校区・地域 |
|--------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|
| アーサヒルズ | 西神 | 上 津 橋 | 平野 | 広谷 | 神出 |
| 赤 坂 | 岩岡 | 上 村 | 神出 | 福住北山 | 押部谷 |
| 秋 田 | 岩岡 | 神 出 北 | 神出 | 福谷 | 樋谷 |
| ア ミ テ イ | 西神南 | グリーンヒル南 | 玉津 | 福吉台 | 岩岡 |
| 伊川谷高層なかよし | 伊川 | 高 津 橋 西 | 玉津 | 二ツ屋1丁目 | 玉津 |
| 池 下 | 神出 | 高 津 橋 東 | 玉津 | ふれあい中野1丁目 | 玉津 |
| 池 田 水 玉 | 神出 | 小 東 野 | 神出 | ふれあい中野2丁目 | 玉津 |
| 居 住 B 地 区 | 玉津 | 桜 が 丘 | 押部谷 | まつぼっくり | 樋谷 |
| な か よ し | 西神南 | 桜が丘スポーツ | 押部谷 | 美賀多台3丁目 | 西神 |
| 今津なかよし | 玉津 | 下 北 古 神 納 | 神出 | 美賀多台4丁目 | 西神 |
| 印 路 | 平野 | 新 々 田 | 神出 | 水谷 | 玉津 |
| ヴァンヴェールK2 | 西神 | す っ ぽ ん | 岩岡 | みどり | 岩岡 |
| エクセルシティ西神中央 | 西神 | 西神レッドホークスなかよし | 押部谷 | 南古 | 岩岡 |
| 枝 吉 | 玉津 | 田 井 | 神出 | 南陽 | 岩岡 |
| 枝 吉 1 丁 目 | 玉津 | 竹 の 子 | 樋谷 | 南別府 | 伊川谷 |
| エトワールコート西神中央 | 西神 | 玉 津 民 踊 | 玉津 | 美穂が丘東 | 押部谷 |
| エルシー糞台I | 西神 | つ く し | 岩岡 | 宮下 | 玉津 |
| エルシー美賀多台 | 西神 | 出 合 | 玉津 | 持子 | 玉津 |
| 老 の 口 | 神出 | 出 合 県 住 | 玉津 | 養田 | 押部谷 |
| 王 塚 台 | 玉津 | 中 村 | 平野 | 吉生仲よし | 神出町 |
| 大 沢 | 岩岡 | 南 陽 台 | 伊川谷 | 竜が岡 | 岩岡 |
| 大 野 慶 明 | 平野 | 西 河 原 | 玉津 | 和田 | 押部谷 |
| 檜野台1丁目 | 西神 | 西 戸 田 | 平野 | 南下 | 神出 |
| 檜野台3丁目 | 西神 | 西 脇 | 岩岡 | モンセーヌ西神南 | 西神南 |
| 上 北 古 | 神出 | ネオコーポ明舞壺番缶 | 伊川谷 | 西神中央パークホームズ | 西神中央 |
| 上 新 地 | 岩岡 | 東 | 神出 | 春日台キッズクラブ | 西神中央 |
| 上新地わかば | 岩岡 | 広 古 | 岩岡 | | |

◆西区子ども会連合会の概要

単位子ども会54単位、会員数2,100余名で構成している。

近年少子社会の影響で、平成11年度単位子ども会139単位が年々減少し現在に至っています。農村地域、西神ニュータウンも存在し、地域が広い為、行事の参加率も低下傾向にあります。『単位子ども会活動の活性化、子ども達の健全育成』をスローガンに、役員、指導者、育成者が一致団結して取り組んでいます。

お陰さまで、平成24年度には、設立30周年記念を迎えました。



キンボール体験

◆年間の主な活動

I 具体的な活動

①子ども会会員の親睦や健康増進の開催

- (1) キンボール体験 (平成30年で14回目)
- (2) ダブルダッチ(縄跳び) (平成30年で12回目)
- (3) 親子クリーン作戦 毎年開催(平成30年で36回目)

これらの行事は、異年齢児童が集団活動を通じて、仲間づくり、親子のふれあい、地域の人々とのふれあいなど楽しい思い出づくりになればと考えて企画しています。子ども達と父兄の参加が、盛り上がりのある内容になっています。

②子ども会のサブリーダー、指導者、育成者の養成を推進する研修会開催

- (1) サブリーダーの養成 市子連主催 3回/年開催参加

単位子ども会の活性化の手段として、サブリーダーの養成は不可欠である。

サブリーダーを単位子ども会の中核と位置づけ、活動してもらえる様に育成していく狙いをもっている。

*平成21年度より神戸市子ども会連合会主催のサブリーダー研修に参加している。

- 1) ゲーム指導
- 2) ルール、マナーの修得
- 3) 社会見学 会社施設の見学等で知識を修得させる
- 4) 野外キャンプ
- 5) チアガール育成(1年生～6年生)

西区子ども会連合会発足により現在に至っている。今年度は24数名で活動している。神戸まつり、健康福祉フェア、西区子ども会開催行事に参加している。

プロ講師による熱血指導で上達してきている。

- 6) 体験学習 さつま芋栽培、収穫、地下鉄西神中央駅付近の清掃

(2)安全対策行事の開催

- 1) 危険予知(K、Y、T)講習
- 2) 上手なナイフの使い方 竹細工など通じてナイフの使い方を修得させる。
- 3) ロープの上手な結び方

西 区

(3) 指導者、育成者研修会

- 1) 危険予知(K、Y、T)講習会
- 2) 人工呼吸法
- 3) 止血法
- 4) 骨折の応急処置法

③協賛行事の参加

子ども達の育成は、地域社会と連携を持ちながら推進していかなければなりません。そのためにも、各種団体の行事に積極的に参加して、西区子ども会連合会の存在を強く、アピールしていかなければなりません。

- 1) 西区神戸まつり
- 2) 西区健康・福祉フェア
- 3) 校区納涼まつり

などのイベントには模擬店の出店、チアガール出演など参加しています。

④神戸市子ども会連合会の行事参加、各部会活動に参画しています。

II 西区子ども会連合会専門部会の活動

◆育成指導部

サブリーダーの育成指導、各種研修会、社会見学

◆体育部

スポーツ関係の企画、実施

◆文化広報部

広報誌の発行、記録写真の管理、凧づくり教室の開催(毎年)

◆安全対策部

安全対策に関する活動

◆役員会

行事の企画、運営などについて協議決定。15回/年間

クリーンハイキング



芋掘り



工作教室

神戸市子ども会連合会 専門部会

神戸市子ども会連合会では、様々な行事の運営や活動を実際に行うために、次のような「専門部会」を設けて、活動を行っています。専門部会の部員、委員は、各区から選出された市子連理事などで構成されています。

神戸市子ども会連合会の活動には、各専門部会が主体となって行うものや、神戸市子ども会連合会全体として取り組むもの、特別の実行委員会を作って行うものなどがありますが、いずれの場合にも各専門部会の連携・協力が重要な市子連活動の原動力となっています。

神戸市子ども会連合会として、現在、次の五つの専門部会を設けています。

1 「育成部会」

子ども会活動の運営を担う育成者・指導者やリーダー育成・研修事業を実施。

- ・アドベンチャークルーズ
平成 29 年度からはサブリーダー研修
(小4～中3のサブリーダーの養成研修)
- ・リーダー養成
(高校生以上の登録リーダー)
- ・育成者・指導者研修

2 「広報部会」

子ども会会員と社会一般に向けての子ども会広報事業の実施。

- ・定期的に広報誌・機関紙を発行
- ・神戸市子ども会連合会ホームページの運営その他、学校等への広報活動)

3 「体育部会」

体育行事やその関連事業を実施

- ・ドッジビー大会
- ・キンボール大会

4 「文化部会」

文化行事の主催・関連事業の実施。

- ・歴史ウォーク
- ・絵画コンクールなど

5 「リーダー部」平成 30 年度～

子どもや親子の「遊び体験」のサポート。
アウトドアや遊びイベントの企画・運営(参加)。

サブ・リーダーとジュニア・リーダーの育成。
全国および指定都市の子ども会の仲間たちとの交流。

その他自主活動などを通じて、子ども会活動の活性化に寄与しています。

以上の五つの専門部会のほか、専門部会に準じた部会・委員会として、次のものがあります。

6 「リーダー育成プロジェクト」

平成 20 年度～平成 29 年度まで

ジュニアリーダー・リーダーの育成を強化する事業を実施しています。また、月1回のリーダー会議を受けて、リーダーがより活動しやすくなるよう支援しています。

その他、神戸市子ども会連合会全体としての重要テーマがあるときは、その都度、実施のための実行委員会を設けています。

こうした専門部会の活動が、各区子連活動、各校区や単位の子どもの会の活動と連携して、事業実施を支えています。

神戸市子ども会連合会 専門部会活動報告

育成部会

育成部長 堤 貴美子

育成部事業として

年3回にわたって、サブリーダー研修を行っています。この研修を受けて中学生となり、神戸市子連のジュニアリーダーに育ってもらえるようにとの思いで取り組んでいます。参加人数の加減により、最近では5・6年生のみの参加申込みで行うようになりました。

なお、育成者研修会、親子研修会なども以前は行っていましたが、参加申込者が少ないため、最近は行っていません。

〈サブリーダー研修〉

第1回目

☆リーダーとは、どんなことをするのか。ジュニアリーダーがどんなものなのか。

リーダー部の方やジュニアリーダーから話を聞きます。それを踏まえて、サブリーダー研修の目的や心構え等を理解してもらるように説明。次に、各班の班長さんを決めてもらい、班ごとで、知らないもの同士が仲間にな

るためのコミュニケーションの取り方を、ジュニアリーダー指揮のもと、ゲームを交えながら行う。出来るだけたくさんの人と話ができるように工夫をしてもらいます。

第2回目

☆1泊2日のキャンプ

第1回目の班分けの中で、だれもが何かの役割を持ってもらい2日間を過ごします。ジュニアリーダーのお姉さんやお兄さんについてもらい、活動を共にします。約束は、仲間外れを作らずに仲良く行動すること、そして新しい友達を作ること。それぞれが与えられた役割の仕事をこなし、協力しながら2日間を過ごします。

第3回目

☆2回の活動を通して築いてきた友達の輪を最後の力として、協力して何かをしようと考えました。

マイ弁当作り、室内運動会、しあわせの村・デイキャンプでカレー作りなど、毎回工夫を凝らして、子供たちの心に残る活動になり、ジュニアリーダーへと繋がってくれることを願いながら取り組んでいます。

| 年 度 | 日 付 | 内 容 | 場 所 |
|------------|-------------------|-----------------|----------------------|
| 平成 26年度 | 6月22日(日) | 自然を感じよう! | 神戸市森林植物園 |
| | 9月13日(土)・14日(日) | みんなでキャンプ! | 県立兔和野高原野外教育センター |
| | 3月1日(日) | マイお弁当作りにチャレンジ! | こべっこランド料理教室 |
| 平成 27年度 | 6月21日(日) | 防災体験 | 兵庫県広域防災センター |
| | 9月19日(土)・20日(日) | みんなでキャンプ! | 県立西はりま天文台 |
| | 3月5日(土) | マイお弁当作りにチャレンジ! | こべっこランド料理教室 |
| 平成 28年度 | 6月19日(日) | オリエンテーション | こべっこランド |
| | 9月10日(土)・11日(日) | キャンプ | 嬉野台生涯教育センター |
| | 3月4日(土) | デイキャンプ | しあわせの村 |
| 平成 29年度 | 6月18日(日) | オリエンテーション | こべっこランド |
| | 9月9日(土)・10日(日) | キャンプ | 六甲フィールドアスレチック・六甲YMCA |
| | 3月4日(日) | 体験学習 | 神戸市婦人会館 |
| 平成 30年度 | 6月17日(日) | オリエンテーション・軽スポーツ | こべっこホール |
| | 9月16日(日)・17日(月・祝) | キャンプ | 国立淡路青少年交流の家 |
| | 3月3日(日) | デイキャンプ | しあわせの村 |

広報部会

広報部長 齋 木 賢 一

1. 広報部会では、子ども会の行事や運営について内外に発信する広報事業を行っています。

広報誌の発行は、事業企画・編集計画から、取材・撮影・原稿執筆・編集・レイアウト・校正・印刷・発行まで、部員みんなで分担し、成果を持ち寄り、楽しく話し合っって編集活動を進めています。

そうした意味で、広報部は、広報誌発行の手順などの勉強ができるだけでなく、取材活動を通じて、市子連などの動きの全体を見ることができる活動をしているのです。

広報誌発行について、よりタイムリーな行事ニュースの提供を狙いとして、平成24年4月から広報誌の発行回数を年2回から3回に増やし、4月発行の「べっこちゃんかわら版」を加えることにより、年度末行事の広報が漏れたり翌年度行事のお知らせが遅れるのを防ぐようタイムリーなサイクルで発行できるようになりました。また、紙面をA4版で統一したり、全面的カラー刷り化など、わかりやすく楽しい広報誌づくりを心がけています。

その他、5周年ごとの記念誌の発行や、市子連の年間行事の報告作成などについて、印刷物・ホームページなどSNSの活用・各種大規模イベントの活用・パワーポイントによる表彰式式典での報告・チラシの活用など、以下のような活動をしています。

今後は、これらの活動により、より効果的な広報活動を模索し、内部向け広報に終わることなく、一般社会に対する子ども会の社会的認識を拡大し、未加入層に対しても、子ども会の良さや必要性をアピールし、行政・マスコミ・各地域との連携を深めて、子ども会のさらなる発展に役立ちたいと思います。

2. 広報誌の発行

神戸市子ども会連合会の機関紙として、年3回、次の広報誌を編集発行しています。

(1)「こうべっこだより」(毎年10月発行・A4版4ページ) 年度前半の行事等をお知らせしています。

(2)「こうべの子ども会」(毎年1月発行・A4版4ページ) 年度後半、9月から12月までの行事等を掲載しています。

(3)「べっこちゃんかわら版」(毎年4月発行・A4版2ページ) 12月から年度末までの行事や、翌年度の市子連行事などのお知らせを掲載しています。

広報誌の配布先について、子ども会未加入児童保護者の目にもとまるよう、大規模イベントでの配布のほか、学校や児童館への配布についても、積極的に協力を求めています。

3. 記念誌等の発行

これは広報部だけではなく、市子連全体の事業ですが、市子連の歩みを後世に残すため、これまでも1952年の市子連結成より40周年・45周年・50周年ごとに記念誌「あじさい」を編集発行してきました。この度、この市子連55周年記念誌「あじさい」の発行についても、広報部も中心となって、ここに市子連全体の事業として完成させることができました。

4. ホームページの掲載などSNSの活用

行事計画案内や事業報告をタイムリーに周知するためには、紙ベースでの作成・配布では限界があるため、今後は、受け手側の状況も見ながら、各種SNSの活用を積極的に図っていくことが時代の要請でもあります。

現在はホームページの作成・更新を市子連事務局の協力を得て行っています。写真の掲載など、悪用されたりプライバシーの侵害を受けないよう、掲載内容には取材時から注意を払っています。

5. その他

- ・チラシ・ポスターなどの活用、配布先の拡大
- ・年間行事報告パワーポイントの作成、表彰式式典での報告
- ・メールマガジンの活用
- ・学校や児童館との広報連携、子ども会結成促進、加入促進
- ・その他、子ども会の結成促進活動、加入促進活動
- ・広報のための取材・撮影・原稿作成・編集の技術についての研修。各区広報編集の支援。
- ・市子連マスコットキャラクター「べっこちゃん」の活用・普及
- ・マスコミ・行政広報・地域広報との連携活動など

体育部会

体育部長 柴田文男

神戸市子ども会連合会では、専門部の一つとして体育部があります。

神戸市子連の体育、スポーツ行事の企画から実行まで担当しているセクションで、メンバーは常任理事1名、部員は各区から1名の合計10名からなっています。

現在実施しているのは、昨年に第20回ドッジボール記念大会を行いました。少人数の子ども会員単位が多くなり、今年はニュースポーツを取り入れ、第1回ドッジビー大会を実施する運びとなりました。個人参加を募集し、一人でも参加できる楽しみ、スピード感を体感していただきたいと思います。

もう一つは、第6回キンボール大会を実施しました。低学年・高学年（各々男女混合チーム）の二つのトーナメントを行いました。

少子化による子どもの減少やサッカーなど他のスポーツへの関心の多様化・地域社会の希薄化等による指導者の減少などの要因が重なり、多人数のチーム編成のスポーツができなくなっており、現在、ドッジビー大会は個人参加、キンボール大会は個人または4名編成と、少人数でできる競技とならざるを得ないのが実状です。

市子連では、スポーツ行事にリーダーの積極的な登用を図り、できるだけ子どもたちの目線に近い所での運営ができるよう心がけています。

担当してくれるリーダーたちは、他の多くの成人指導者と共に活躍しています。一人からでも参加できるスポーツへの期待も高まっている中で、スタッフで頑張ってくれています。

これからも、子ども会を取り巻く状況は決して樂觀できませんが、子ども会の本文である「子どもが主役」の体育行事に少しでも近づけるよう、また多くの子どもたちに参加してもらい、楽しんでもらえるよう、創意工夫を重ねてまいりたいと思います。



ドッジビー大会



キンボール大会

文化部会

文化部長 小池 茂晴

文化部会では、文化活動の企画・運営を行っています。

〈歴史ウォーク〉

神戸市内の名所旧跡を子どもたちとその保護者で巡っています。当初は名所や歴史的ポイントで文化部員が語り部を行っていましたが、最近では、リーダーがその役割を担っているの、子ども達も親近感が持てて楽しそうです。

(目的とねらい)

神戸各地域の名所旧跡を散策し、解説を聞きながら参加者全員が神戸の歴史を通して友達や、親子で語り合いより一層、神戸の良さを再確認して今まで以上に愛着をもってもらう。また、リーダー、ジュニアリーダーに語り部として神戸の歴史を勉強し、自身が調べ伝えたい事を参加者の前で発表出来る力を養ってもらう。

◆歴史ウォーク

| 回数 | 年度・月 | 場 所 ・ コ ー ス |
|----|-------|---|
| 1 | H26.6 | 魚崎駅～東求女塚古墳～白鶴酒造資料館～処女塚古墳～沢の井 |
| 2 | H27.5 | 須磨浦公園～敦盛塚～網敷天満宮～須磨寺～離宮公園 |
| 3 | H28.6 | JR 舞子駅～橋の科学館～旧孫文記念館～旧武藤山治邸～五色塚古墳)～遊女塚～海神社～垂水勤労市民センター |
| 4 | H29.6 | JR 塩屋駅～旧グッケンハイム邸～共同水道跡～塩谷若宮神社～ライオン石像～旧ジェームス邸～東垂水会館 |
| 5 | H30.6 | 阪神石屋川→処女塚古墳→こうべ甲南→若宮八幡宮→水車のモニュメント→沢の鶴資料館→求女塚西公園→神戸文学館→王子動物園 |

(まとめ)

文化部の活動で港町、山、神戸の素晴らしい街と歴史を子ども会を通じて幅広く知って子ども会活動に理解を頂き、多くの子どもたち、父兄の子ども会への参加を促したいです。主な活動では、許される限り神戸市子ども会のPRを兼ね、リーダーを全面に出して活動しています。

〈絵画コンクール〉

毎年、様々なテーマを決めて作品を募集しています。平成29年度は、神戸港開港150周年という事で、中突堤かもめりあ付近で写生大会を行いました。残念な事に雨天のため参加者が少なかったですが、力作がたくさん描かれました。今後も機会があれば是非写生大会も行いたいです。

(目的とねらい)

各地域の子ども達自身の住む海・山・街の風景、文化等を絵画をすることにより自身の地域をより深く知り、自然の良さ、地域の文化に愛着を持つ。

(内容テーマ)

| 年度 | テ ー マ |
|-----|---------|
| H26 | 海に見える風景 |
| H27 | はたらく人 |
| H28 | 未来のまち |
| H29 | みなと |
| H30 | 好きなスポーツ |

リーダー部

リーダー部長 森 口 岳 洋

1. 「ゼロという恐怖」

市子連結成 55 周年、おめでとうございます。
平成 30 年 5 月 27 日の理事会をもちまして、
10 年近く休止していた「リーダー部」は活動を再開しました。

リーダー部復活の際、常任理事や理事の方々から、こんな話をうかがいました。昔は子ども会というと、特に中高生の友達同士で子ども会の話を出すと「あんたまだ子ども会とかやってんの!？」というような、中高生にもなって子ども会活動しているのは変というか何と云うか、マイナスなイメージがあったのだそうです。

ところが、いま私が同じ話をすると、「子ども会?何それ?」という、イメージはプラスでもなくマイナスでもなく、「ゼロ」でした。

現在、子ども達には、学校外の活動として、学習塾やさまざまな習い事など、選択肢は幅広くあります。ですが、子ども会活動は、その選択肢の中にすらないのです。そもそも子ども会自体を知らないという人が多いのです。この「認知度の低さ」は、おそらくこれからの 5 年間も神戸市子連の課題になると思います。どのように子ども会の認知度をあげるか、子ども会への加入を促進するか、各々試行錯誤されてきたと思いますが、リーダー部でも何か方策はないか、今後も引き続き考えていきたいと思っています。

2. ジュニア・リーダー—これまでの流れ

平成 21 年 5 月 リーダー育成プロジェクト設立
平成 26 年 4 月 ジュニア・リーダー継続
制度一新（継続通知の新
規導入）
平成 28 年 10 月 全子連監修「Step Up for
Junior Leader's」の研修を
開始（現在初級取得者
4 名）
平成 30 年 5 月 神戸市子連リーダー部
活動再開
平成 30 年 6 月 リーダー育成プロジェクト
の解散

3. リーダー育成プロジェクトの活動

(平成 26 年～ 30 年 6 月)

- ・プロジェクト会議
- ・常任理事会出席、ジュニア・リーダー活動報告
- ・Step Up for Junior Leader's の研修（以下 Step Up 研修）の企画・実施
- ・各部からの派遣依頼取りまとめ
- ・各部派遣行事のジュニア・リーダー統括
- ・ジュニア・リーダー会議への助言

4. リーダー部の活動について

- ・定例会（月 1 回、第 1 日曜日に開催）
- ・派遣活動（体育部・育成部等各部会から）
- ・研修活動（Step Up 研修、但しリーダー育成プロジェクト解散まで）
- ・指定都市子ども会 J L 大会に参加（相模原大会）

5. これからの活動について

- ・指定都市子ども会 J L 大会神戸大会に向けて
- ①ジュニア・リーダーのスキルアップ
- ②シニアリーダーも含む新規ジュニア・リーダーの募集拡大
- ③実行委員会の立ち上げ
- ④市子連以外の研修への積極的参加
- ①では主に O J T (On the Job Teaching) により行う Step Up 研修や、安全啓発活動における K Y T 研修等を行う。
- ②では、5 年前と同様、私立中学・高校以外にも募集チラシの配布・設置を目指し、ジュニア・リーダー、子ども会自体の知名度の上昇を図る。

リーダー育成プロジェクト

前担当常任理事 小林 晋 一

2年後に第43回指定都市子ども会ジュニア・リーダー大会を控えた平成21年。宿野元市子連会長の意向によりジュニア・リーダー育成プロジェクトが設立された。

委員長に植田氏、担当理事に小林常任理事が任命された。基本的には各区在籍ジュニア・リーダー、リーダーOBが主に参加している。新規リーダーも参加した。

当初は大会に関する運営方法や役割分担について検討していた。定期的に集結し当日のプログラムを企画したり、運営のポイントについて協議した。

大会終了後、リーダー活動存続について話し合い、各区リーダーとは別に市子連リーダーを募集し養成していくことになる。

ジュニア・リーダー育成に関してリーダー経験者、学識経験者などが抜擢されプロジェクトチームとして結成される。

年一度、神戸市内の中、高校にチラシを配布し、志願者を募集、オリエンテーションを開催し、希望者を登録するシステムで養成していく。

ジュニア・リーダー育成の目的として

1. リーダー体験を通して将来の指導者としての資質を習得してもらう。
2. 市、区子ども会活動に関心を持ってもらう。
3. 活動プログラム企画、運営能力の向上を目指す。
4. コミュニケーション促進の実践力向上を目指す。
5. 安全性に対する配慮、応急措置の習得。
6. 指導者、育成者との連携を図る役割認識向上。
7. 子ども会活動支援者としての役割意識を高める。
8. PR能力の向上。

などである。

これまでのプロジェクトの事業として、
月一度の会議をベースに以下、

1. リーダー養成一泊研修
2. 新規リーダー募集に参画

3. 新規リーダーオリエンテーション企画、実施
4. ファミリーフェスティバルでのジュニア・リーダーコーナー支援
5. 他団体イベントでの参加ジュニア・リーダー支援
6. 育成部会主催サブリーダー研修での参加ジュニア・リーダー支援
7. Step Up フォアジュニア・リーダー初級コースカリキュラム作成
8. 上、プログラム講義担当 講師
9. 他、ジュニア・リーダー活動や会議に適宜出席

平成30年6月、リーダー部発足に伴い、また、メンバーの会議出席率低下の理由で、プロジェクトは常任理事会で解散が承認され8年間の歴史に幕を閉じた。これまでの経緯を振り返りながら今後のリーダー部各位の更なる活躍を祈念している。

神戸市子ども会連合会 年度別役員・理事名簿

◇ 役員名簿

| 年度 | 会長 | 副会長 | 会計 | 常任理事 | 会計監査 | 育成部担当常任理事 | 広報部担当常任理事 | 体育部担当常任理事 | 文化部担当常任理事 | リーダー部担当常任理事 | 常務理事 |
|-----|------|-------------------------|-------|---------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------------|-------|
| | | | | | | 育成部長 | 広報部長 | 体育部長 | 文化部長 | リーダー部長 | |
| H26 | 猪熊 修 | 小林 晋一 原田 智子 佐藤 和弘 | 梶原 史朗 | 竹中 正雄 清政 英士 宿野 勝 山本 豊久 | 橋本 征司 根津 雅代 | 竹中 正雄 堤 貴美子 | 清政 英士 斎木 賢一 | 梶原 史朗 神谷 茂 | 山本 豊久 山野 勝久 | | 阿江真由美 |
| H27 | 猪熊 修 | 小林 晋一 原田 智子 佐藤 和弘 | 梶原 史朗 | 竹中 正雄 清政 英士 宿野 勝 山本 豊久 | 橋本 征司 根津 雅代 | 竹中 正雄 堤 貴美子 | 清政 英士 斎木 賢一 | 梶原 史朗 神谷 茂 | 山本 豊久 山野 勝久 | | 阿江真由美 |
| H28 | 猪熊 修 | 竹中 正雄 小林 晋一 佐藤 和弘 | 梶原 史朗 | 清政 英士 宿野 勝 山本 豊久 原田 智子 | 西村かおる 宮田 規恵 | 竹中 正雄 堤 貴美子 | 清政 英士 斎木 賢一 | 梶原 史朗 柴田 文男 | 山本 豊久 山野 勝久 | | 小田桐和代 |
| H29 | 猪熊 修 | 竹中 正雄 小林 晋一 佐藤 和弘 | 梶原 史朗 | 清政 英士 宿野 勝 山本 豊久 原田 智子 | 西村かおる 善本 六男 | 竹中 正雄 堤 貴美子 | 清政 英士 斎木 賢一 | 梶原 史朗 柴田 文男 | 山本 豊久 山野 勝久 | | 小田桐和代 |
| H30 | 猪熊 修 | 竹中 正雄 小林 晋一 佐藤 和弘 | 梶原 史朗 | 清政 英士 宿野 勝 山本 豊久 原田 智子 | 長東 幸造 細島由起子 | 竹中 正雄 堤 貴美子 | 清政 英士 斎木 賢一 | 梶原 史朗 柴田 文男 | 山本 豊久 小池 茂晴 | 小林 晋一 宿野 勝 森口 岳洋 | 小田桐和代 |

◇ 理事名簿

| 年度 | 部会 | 理事 | | | | | | | | |
|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 東灘 | 灘 | 中央 | 兵庫 | 北 | 長田 | 須磨 | 垂水 | 西 |
| H26 | 育成 | 地守真由実 | 堤 貴美子 | 吉田 圭男 | 井上 恒 | 小池 茂晴 | 松本 道雄 | 藤井 雅道 | 山道 宏一 | 向 八重子 |
| | 広報 | 柴田 征三 | 戸田 吉彦 | 福島 龍一 | 柏木 武 | 重松 るみ | 大塚 典子 | 森 恵子 | 斎木 賢一 | 善本 六男 |
| | 体育 | 橋本 明周 | 本庄 俊一 | 松井 猛 | 山田 禎久 | 森口 恵太 | 林 勝義 | 神谷 茂 | 高橋 美代 | 柴田 文男 |
| | 文化 | 山野 勝久 | 岡本かおる | 園田 躬代 | 西條 毅 | 福島 耕司 | 山本 豊久 | 田中 修 | 高野 優子 | — |
| H27 | 育成 | 地守真由実 | 堤 貴美子 | 吉田 圭男 | 井上 恒 | 植田 延生 | 松本 道雄 | 藤井 雅道 | 中川 伸一 | 向 八重子 |
| | 広報 | 柴田 征三 | 戸田 吉彦 | 福島 龍一 | — | 重松 るみ | 大塚 典子 | 森 恵子 | 斎木 賢一 | 善本 六男 |
| | 体育 | 齋藤 勝洋 | 佐々木安夫 | 松井 猛 | — | 森口 恵太 | 林 勝義 | 神谷 茂 | 高橋 美代 | 柴田 文男 |
| | 文化 | 山野 勝久 | 岡本かおる | 園田 躬代 | 山田 禎久 | 福島 耕司 | 森田 教寛 | 田中 修 | 高野 優子 | 宮田 規恵 |
| H28 | 育成 | 地守真由実 | 堤 貴美子 | 吉田 圭男 | 井上 恒 | 植田 延生 | 松本 道雄 | 藤井 雅道 | 中川 伸一 | 向 八重子 |
| | 広報 | 柴田 征三 | 戸田 吉彦 | 福島 龍一 | 赤澤 剛 | 重松 るみ | 大塚 典子 | 森 恵子 | 山道 宏一 | 斎木 賢一 |
| | 体育 | 齋藤 勝洋 | 佐々木安夫 | 松井 猛 | 田中 隆吉 | 森口 恵太 | 林 勝義 | 坂本 民生 | 高橋 美代 | 柴田 文男 |
| | 文化 | 山野 勝久 | 岡本かおる | 園田 躬代 | 山田 禎久 | 小池 茂晴 | 森田 教寛 | 藤本 孝文 | 高野 優子 | 宮田 規恵 |
| H29 | 育成 | 地守真由実 | 堤 貴美子 | 吉田 圭男 | 井上 恒 | 植田 延生 | 松本 道雄 | 藤井 雅道 | 中川 伸一 | 向 八重子 |
| | 広報 | 柴田 征三 | 戸田 吉彦 | 福島 龍一 | 赤澤 剛 | 重松 るみ | 大塚 典子 | 森 恵子 | 山道 宏一 | 斎木 賢一 |
| | 体育 | 齋藤 勝洋 | 佐々木安夫 | 松井 猛 | 田中 隆吉 | 森口 恵太 | 林 勝義 | 坂本 民生 | 高橋 美代 | 柴田 文男 |
| | 文化 | 山野 勝久 | 岡本かおる | 園田 躬代 | 山田 禎久 | 小池 茂晴 | 森田 教寛 | 藤本 孝文 | 高野 優子 | 宮田 規恵 |
| H30 | 育成 | 地守真由実 | 堤 貴美子 | 吉田 圭男 | 井上 恒 | 植田 延生 | 松本 道雄 | 小島 誠司 | 中川 伸一 | 向 八重子 |
| | 広報 | 柴田 征三 | 戸田 吉彦 | 福島 龍一 | 赤澤 剛 | 重松 るみ | 大塚 典子 | 森 恵子 | 山道 宏一 | 斎木 賢一 |
| | 体育 | 齋藤 勝洋 | 矢野 泰男 | 松井 猛 | 田中 隆吉 | 森口 恵太 | 根津 雅代 | 坂本 民生 | 高橋 美代 | 柴田 文男 |
| | 文化 | 山野 勝久 | 岡本かおる | 園田 躬代 | 山田 禎久 | 小池 茂晴 | 森田 教寛 | 藤本 孝文 | 高野 優子 | 宮田 規恵 |

子ども会関係表彰受賞者一覧(平成26年4月～平成31年3月)

《個人》

全国子ども会連合会会長表彰

平成26年2月 名 田 章 二 (長田)
 小 池 茂 晴 (北)
 平成27年2月 竹 中 正 雄 (東灘)
 北 本 義 利 (北)
 平成27年10月 梶 原 史 朗 (兵庫)
 山 本 豊 久 (長田)
 中 川 伸 一 (垂水)
 平成29年2月 高 橋 美 代 (垂水)
 平成30年7月 中 西 秀 氏 (垂水)

平成28年1月

瀧ノ内 星 舜 (垂水)
 三 代 優 華 (垂水)
 森 岡 享 子 (西)
 田 中 政 和 (東灘)
 柏 原 美 奈 (中央)
 亀 井 麻 由 (中央)
 幸 神 泰 子 (中央)
 村 中 尚 子 (中央)
 中 村 章 (兵庫)
 古 川 弘 治 (北)
 松 田 一 郎 (須磨)
 檜 原 小百合 (須磨)

指定都市子ども会連絡協議会表彰

平成26年11月 前 田 幸 代 (兵庫)
 有 本 則 明 (北)
 根 津 雅 代 (長田)
 森 惠 子 (須磨)
 平成29年11月 山 下 秀 信 (須磨)
 高 野 優 子 (垂水)
 平成30年11月 柴 田 征 三 (東灘)
 浅 野 正 運 (中央)
 野 村 則 彦 (兵庫)
 山 田 禎 久 (兵庫)
 中 島 由美恵 (兵庫)

平成29年1月

川 野 淑 子 (須磨)
 瀧ノ内 希 陸 (垂水)
 八 木 容 子 (東灘)
 松 野 幸 子 (中央)
 常 本 美 穂 (中央)
 一 瀬 貴 子 (中央)
 廣 瀬 麻 衣 (兵庫)
 河 田 浩 美 (灘)
 亀 井 の り (中央)
 壺 井 希代子 (中央)
 清 水 嘉 子 (長田)
 興 本 雅 美 (長田)
 神 原 学 (垂水)

平成30年1月

兵庫県自治賞表彰

平成26年12月 橋 本 明 周 (東灘)
 平成29年12月 馬 場 喜美世 (東灘)
 松 本 道 雄 (長田)
 平成30年11月 近 藤 正 広 (中央)
 宮 田 規 恵 (西)

平成31年1月

瀧ノ内 虹 渡 (垂水)
 巽 真 美 (垂水)
 森 岡 勝 (東灘)
 井 上 幸太郎 (東灘)
 長 束 幸 造 (東灘)
 村 中 夕 貴 (中央)
 杉 本 直 美 (中央)
 浦 濱 美智子 (兵庫)
 吉 川 早 苗 (兵庫)
 小 池 真希子 (兵庫)
 木 下 健 次 (須磨)
 宮 田 英 信 (須磨)
 中小路 雄 也 (須磨)
 東 條 達 也 (須磨)
 清 水 統 子 (垂水)

兵庫県功労者表彰

平成29年5月 原 田 智 子 (垂水)

神戸市子ども会連合会会長表彰

平成27年1月 地 守 真由実 (東灘)
 正 岡 絵里子 (兵庫)
 岡 林 ゆ か (兵庫)
 橋 本 征 司 (須磨)
 貴 村 祥 光 (垂水)

《団体》

全国子ども会連合会会長表彰

平成26年2月 河原子ども会 (灘)
平成27年2月 ひかり子ども会 (兵庫)
平成27年10月 楠東子ども会 (兵庫)

指定都市子ども会連絡協議会会長表彰

平成26年1月 淡河子ども会 (北)
平成26年11月 カンガルー21子ども会 (北)

神戸市市長表彰

平成28年9月 御影ファイターズ (東灘)
平成30年9月 深江南町2丁目 (東灘)

神戸市子ども会連合会会長表彰

平成27年1月 はなたに子ども会 (須磨)
ニツ屋1丁目子ども会 (西)
平成28年1月 上野A子ども会 (灘)
上野B子ども会 (灘)
神前住宅子ども会 (灘)
平成31年1月 ファイブフィッシュクラブ (東灘)
呉田地区子ども会 (東灘)

神戸市子ども会連合会会則

| | |
|------------|------|
| 昭和39年10月1日 | 制 定 |
| 昭和43年6月4日 | 一部改正 |
| 昭和45年5月27日 | 一部改正 |
| 昭和48年9月6日 | 一部改正 |
| 昭和50年6月4日 | 全面改正 |
| 昭和50年7月2日 | 一部改正 |
| 昭和57年4月16日 | 一部改正 |
| 昭和58年2月27日 | 一部改正 |
| 平成5年5月20日 | 一部改正 |
| 平成8年5月22日 | 全面改正 |
| 平成9年5月9日 | 一部改正 |
| 平成10年5月8日 | 一部改正 |
| 平成11年6月4日 | 一部改正 |
| 平成12年3月22日 | 一部改正 |
| 平成15年5月11日 | 一部改正 |
| 平成17年3月12日 | 一部改正 |
| 平成17年5月8日 | 一部改正 |
| 平成19年3月21日 | 一部改正 |
| 平成20年3月20日 | 一部改正 |
| 平成21年3月20日 | 一部改正 |
| 平成25年5月12日 | 一部改正 |
| 平成30年3月16日 | 一部改正 |

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は神戸市子ども会連合会(以下「市子連」という。)と称する。

(所在地)

第2条 本会は事務所を下記に置く。

神戸市中央区東川崎町1丁目3-1

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 神戸市総合児童センター内

(目 的)

第3条 本会は神戸市内の区子ども会連合会(以下「区子連」という。)相互の連絡、交流をはかることによって子ども会活動の健全な発達に務め、もって地域における児童の健全育成に資することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 子ども会の研究、調査、相互交流、広報宣伝活動
- (2) 子ども会指導者の養成及び研修
- (3) 児童福祉行事の実施及び奨励
- (4) 子ども会及び指導者、育成者の顕彰

- (5) 関係諸団体との連絡調整
- (6) 全国子ども会安全会事業の受託
- (7) その他本会の目的達成に必要な事業

第2章 組 織

(構成)

第5条 本会は神戸市内の各区子連をもって構成する。

第3章 役 員

(役員の種類)

第6条 本会に次の役員を置く。

(1) 常任理事

- ① 会 長 1名
- ② 副 会 長 3名
- ③ 会 計 1名
- ④ 部・委員会担当理事

(2) 理 事 45名以内(4名×9区、および指定・推薦役員)

(3) 常務理事 1名

(役員職務)

第7条 役員職務は次のとおりとする。

(1) 会長はこの会を代表し会務を統括する。

(2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ定められた順位によりその職務を代行する。

(3) 会計はこの会の経理を処理する。

(4) 部・委員会担当理事は各部・委員会を統括し、各担当事業の円滑な運営の責任を負う。

(5) 理事は各部会を担当し事業の企画・運営を行う。またこの会の運営について審議する。

(6) 常務理事は会長及び副会長を補佐し、日常の事務を統括する。

(役員選任)

第8条 会長、副会長、会計の選出方法は、規程をもって別に定める。

2 常任理事は各区子連より1名選出する。ただし区子連会長とする。

3 特に必要な場合に限り、上項にかかわらず、理事会の議決により1名増員することができる。

4 理事は各区子連より4名選出する。ただし1名は区子連副会長とする。

また、シニアリーダー会長・推薦役員は理事とする。

5 理事会で設立を承認された委員会の委員長は理事とする。

6 リーダー部会長は理事とする。

7 常任理事会の推薦により、各区選出理事の他に理事を選出できる。但し、理事会の承認を必要とする。

任期は、各区選出の理事と同じとし、常任理事会推薦後理事会で審議されるまでは理事とみなす。

8 常務理事は神戸市総合児童センター副所長に委嘱するものとする。

(名誉会長、顧問及び参与)

第9条 本会に名誉会長、相談役、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 名誉会長、相談役、顧問及び参与は会長が理事会の承認を得て委嘱する。
- 3 相談役は必要に応じ、理事会・常任理事会において意見を述べる。
- 4 顧問及び参与は、本会の重要事項について会長の諮問に答える。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、会長、副会長、会計の任期は、理事会の選任ならびに承認をもって始まり、区子連会長の交替の有無にかかわらず、新たな会長、副会長、会計の選任ならびに承認をもって終わるものとする。

- 2 役員に欠員が生じた場合は、第8条に従い選出する。ただし補欠役員任期は前任者の残任期間とする。

第4章 会 議

(会 議)

第11条 本会の会議は次のとおりとする。

- (1) 理事会
- (2) 常任理事会
- (3) 部会・委員会
- (4) その他、会長が必要と認める会議

(理事会)

第12条 理事会は理事全員で構成する最高の決議機関で必要のつど会長が招集する。ただし、議決権については、常任理事、常務理事はこれを有しない。

- 2 理事会に付議すべき事項。
 - (1) 年度活動計画及び活動報告
 - (2) 予算及び決算
 - (3) 役員選任及び承認
 - (4) 会則及び規程などの制定、改廃
 - (5) その他、本会の目的達成に必要な事項

(常任理事会)

第13条 常任理事会は常任理事で構成し、本会の業務遂行をはかる執行機関とする。

- 2 常任理事に出席できない事由あるときは代理者をたてることができる。

(部会・委員会)

第14条 本会の各分野の業務を遂行するため部会・委員会を置く。

- 2 部会・委員会については、規程をもって別に定める。

(会議の成立、議事の決定)

第15条 本会の会議は、各々の構成員の過半数の出席で成立し、出席者の過半数をもって 議事を決定する。可否同数のときは、議長が決するところによる。

- 2 理事会を欠席する場合、あらかじめ委任状を提出した者は、出席者とみなす。
- 3 理事会に議長を置き、議長はその都度選任する。

第5章 会 計

(経 費)

第16条 本会の経費は会費、各区子連の分担金、寄付金、助成金及びその他の収入をもってあてる。

2 会費は会員一人あたり年額200円とし、全国子ども会安全会会費を含むものとする。

3 会員とは次のものをいう。

(1) 区子連加盟の子ども会会員・指導者および育成者

(2) 区および市子連事業関係者

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

2 会計に関する詳細は別にこれを定める。

(会計監査)

第18条 本会の会計を監査するために会計監査を置く。

2 会計監査は役員以外の者から2名を選出し、理事会の承認を得たのち、会長が委嘱する。

3 会計監査の任期は2年とし、再任を妨げない。欠員が生じた場合は、前項に従い選任する。

ただし任期は前任者の残任期間とする。

第6章 会則の改廃

(改正手続)

第19条 本会則の改正は常任理事会で承認を得たのち、理事会において出席者の2/3以上の賛成を必要とする。

第7章 補 足

(顕 彰)

第20条 子ども会及び指導者、育成者の顕彰については、規程をもって別に定める。

(慶 弔)

第21条 本会の慶弔については、規程をもって別に定める。

(事務局)

第22条 本会の事務を処理するために事務局を置く。

2 事務局に次の職員を置き会長が委嘱する。

(1) 事務局長 1名

(2) 主 事 若干名

(細部事項)

第23条 この会則に定めのない細部事項は、そのつど常任理事会の議決による。

附 則

この会則は、昭和39年10月1日から施行する

附 則

この会則は、昭和43年6月4日から施行する

附 則

この会則は、昭和45年5月27日から施行する

附 則

この会則は、昭和48年9月6日から施行する

附 則

この会則は、昭和50年6月4日から施行する

附 則

この会則は、昭和50年7月2日から施行する

附 則

この会則は、昭和57年4月16日から施行する

附 則

この会則は、昭和58年2月27日から施行する

附 則

この会則は、平成5年5月20日から施行する

附 則

この会則は、平成8年5月22日から施行する

附 則

この会則は、平成9年5月22日から施行する

附 則

この会則は、平成10年4月1日から施行する

附 則

この会則は、平成11年6月4日から施行する

附 則

この会則は、平成12年4月1日から施行する

附 則

この会則は、平成15年5月12日から施行する

附 則

この会則は、平成17年3月12日から施行する

附 則

この会則は、平成17年5月8日から施行する

附 則

この会則は、平成19年3月21日から施行する

附 則

この会則は、平成20年3月20日から施行する

附 則

この会則は、平成21年3月20日から施行する

附 則

この会則は、平成25年5月12日から施行する

附 則

この会則は、平成30年3月16日から施行する

神戸市子ども会の歌

上林和夫 作詞
宮林茂晴 作曲
増田平雄 編曲

♩ = 108 あかるくのびのびと

1. みんなでてこい へっこ ひかりのなかに
2. みんなあつまれ へっこ ひかりのなかに
3. みんななかよし へっこ ひかりのなかに

てをあげて げんきなげんきな かもめに なー
よびかけて すてきなすてきな きてきに なー
かけぬけて みどりのみどりの こだまに なー

れれれ ポートタワーの そらよりたかく
れれれ ほくもわたしのも そせかいのとこに
れれれ そうだまけるな そわかいめきのめ

ちか らい っか ばる い と び ー あ が
うた す に む か ー く ひ の び ー あ が
あす に む か ー っ て の び ー あ が

れう け へっこ へっこ

べ の こ ど も か ー い

一、みんな出てこい 神戸っ子

ひかりの中に手をあげて
元気な元気なかもめになあれ
ポートタワーの 空よりたかく
ちからいっぱい とびあがれ

二、みんなあつまれ 神戸っ子

港の船に よびかけて
すてきなすてきな 気笛になあれ
ほくもわたしも 世界の友に
うたをあかるく ひびかそう

三、みんな仲よし 神戸っ子

六甲山をかけぬけて
みどりのみどりのこだまになあれ
そうだまけるな 若い木のめ
あすに向って のびてゆけ
神戸 神戸の 子ども会

あとがき

ここに「神戸市子ども会連合会 55 周年記念誌「あじさい」をお届けします。発行に当たり、十数年に一度の全国大会である指定都市子ども会育成研究協議会（2019 年 11 月 3 日～4 日）神戸大会開催を控え準備に忙しい中、ご執筆いただいた関係者各位、市子連役員や事務局の方々のご尽力に、厚くお礼申し上げます。

この 55 周年記念誌を発行することができ、平成 26～30 年度の市子連 5 年間の動きを振り返る機会を得たことは、現在の課題を見つめ、未来へ前進するためにも、重要ことだと感じております。

平成 26 年 9 月 6 日には、神戸市子ども会連合会が発足して満 50 年を記念する式典が行われました。式典は同窓会のように、50 年前の発足当時からこれまで、歴代の子ども会役員と地域・学校・行政等のご支援など、いかに幾多の方の無償の善意により子ども会活動が支えられてきたかという原点を、改めて見つめ直すことができたように思います。

現状をみると、地域コミュニティの希薄化や、子どもの遊び方の変遷や、少子化の波もあり、公園など外で元気に遊ぶ子どもたちの声が少ない寂しい社会になってきて、残念なことに子ども会の加入率も大きく減少しています。

市子連としては、かなり以前から、加入率の減少に危機感を抱き、子ども会活性化の検討や提案の取組みを幾度も試みてきましたが、現状の数字を見ると、我々の努力が報われているのかと、悔しい思いがします。（9 頁表及び「市子連 5 年間の振り返りと課題」参照）

しかし、児童教育における子ども会の役割が必要なくなったのかといえば、そうではありません。子どもたちの実体験の機会や、異年齢集団での社会性を身に着ける機会が乏しくなり、心の適応力の低下がかねてより心配されています。「異年齢集団の遊びを通じた人と人との関わりの中で自然に社会性を身に着ける」という子ども会の意義は、より強くなっていると思われまます。子ども会活動の柱である「遊びとグループワーク」によって、子どもたちが多様な人々との遊びや交わりから、生きる力を習得していくことができるからです。

子どもたちは、次の時代の宝です。我々は「子どもたちが世の中に役立つ立派な人間に育ってほしい」という熱い思いから活動を続けて来ましたが、しかしそれだけでは十分ではありません。次の子ども会を担う若い役員やリーダーたちを育て、子どもたち自身による楽しい子ども会の活動を広げて行ってもらわなければなりません。子ども会への熱い思いの輪を、子ども会役員だけではなく、もっと広く地域や学校や社会全体に広げていかなければなりません。そして、自ら生きる力に富んだ子どもたちが育ちゆく夢を抱きながら、子ども会をもっとみんなに知ってもらい、協力者を増やし、子どもたちの元気な声の輪を広げていこうではありませんか。

この記念誌の発刊にあたり、皆様方の更なる子ども会活動へのご尽力を、切にお願いいたします。

神戸市子ども会連合会 広報部長

55 周年記念誌編集委員長 齋木賢一

題 字 「あじさい」 小 林 晋 一 (市子連会長書)
表 紙 あじさいの写真・活動記録の写真
裏表紙 市子連マーク・べっこちゃん (市子連マスコットキャラクター)
平成 26 ～ 30 年度 絵画コンクール グランプリ受賞作品

あじさい

神戸市子ども会連合会 55 周年記念誌

2019年 10月 1日発行

編集発行 神戸市子ども会連合会

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-1

神戸市総合児童センター内

電 話 (078) 366-3774

F A X (078) 351-0684

印 刷 所 イワサキ出版印刷有限公司

